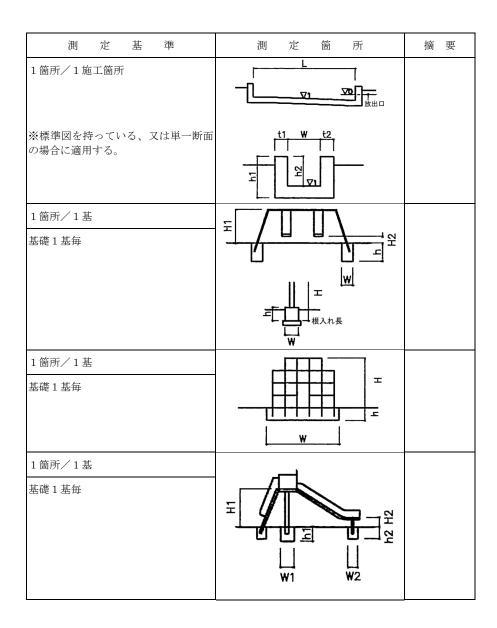
編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規格値
8	3	8	9	7	カナール		基準	특高▽0、▽1	±30
公園	施設	修 景	小規				厚さ	5 t 1 、 t 2	-20
緑	整	施	模				幅W	Ţ	-30
地編	備	設整	水景				高さ	h 1 、h 2	-30
		備工	施設工				延長	Ł L	-200
		9	3	1	ブランコ		設置	遺高さH1、H2	±30
		遊戯	遊具					幅W	-30
		施	組					高さh	-30
		設整備工	立設置工				基礎	根入れ長	設計値以上
				2	ジャングルジム		設置	記高さH	±30
								幅W	-30
							基礎	高さh	-30
								根入れ長	設計値以上
				3	滑台		設置	i高さH1、H2	±30
								幅W1、W2	-30
								高さh1、h2	-30
							基礎	根入れ長	設計値以上



編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値
8	3	9	3	4	シーソー	設情	置高さH1、H2	±30
公園	施設	遊戯	遊具				幅W	-30
緑	整	施	組			基礎		-30
地編	備	設整	立設				根入れ長	設計値以上
		備工	置工	5	鉄棒	設情	置高さH1、H2	±30
							幅W	-30
						基礎		-30
							根入れ長	設計値以上
				6	ラダー	設情	置高さH1、H2	±30
							幅W	-30
						基礎		-30
							根入れ長	設計値以上
				7	はん登棒	設情	置高さH	±30
							幅W1、W2	-30
						基	高さh 1 、h 2	-30
						礎		設計値以上
				8	スプリング遊具	設情	置高さH1、H2	±30
							幅W	-30
						基	高さh	-30
						礎		設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	# # # # # # # #	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	# H2	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	T =	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	Ξ <u>Ξ</u> <u>Ψ</u> <u>Ψ</u> 1	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	H H	

II - 7 - 17 (L) II - 7 - 17 (R)

編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値
8	3	9	3	9	複合遊具	設置	置高さH1、Hn	±30
公園	施設	遊戯	遊具				幅W	-30
緑	整	施	組				高さ h	-30
地編	備	設整備工	立設置工			基礎	根入れ長	設計値以上
				10	アスレチック遊具	設置	置高さH1、H2	±30
							幅W	-30
							高さh	-30
						基礎	根入れ長	設計値以上
				11	健康遊具施設	設置	置高さH1、H2	±30
							幅W	-30
							高さh	-30
						基礎	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1箇所/1基		
基礎 1 基毎		
	F 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
) L	
	"	
1箇所/1基		
基礎1基毎		
	w	
1箇所/1基		
基礎 1 基毎		
	Ξ <u>Ξ</u>	
※工事監督員との協議による。	M.	

編	章	節	条	枝番	エ	種	測定項目	規格値
8	3	9	4	1	砂場		設置高▽	±30
公園	施設	遊戯	小規				厚さ t 1~ t 4	-20
緑	整	施	模				幅W1、W2	-30
組編 編	備	設整備工	現場打遊具工				高さh 1、h 2	-30
				2	現場打遊具		厚さ t	-20
							幅W1、W2	-30
							高さh 1~h 4	-30
							長さL	-30
				3	徒渉池		基準高▽0、▽1	±30
							厚さ t 1~ t 4	-20
							幅W1、W2	-30
							高さh 1、h 2	-30

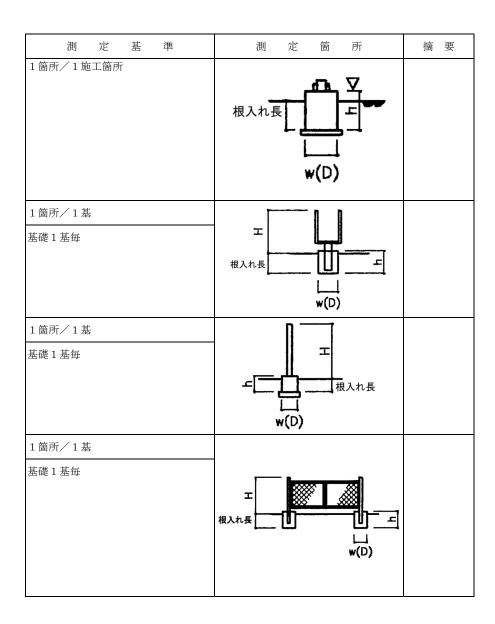
測 定 基 準		摘要
1箇所/1基 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	# t1 W1 t2 W t	
1箇所/1基 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	W2 W2 W2	
1箇所/1基 ※標準図を持っている、又は単一断面 の場合に適用する。	### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	

II - 7 - 19 (L) II - 7 - 19 (R)

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値	
8	3	10	3	1	時計台工		設置	最高さH	設計値以上	
公園	施設	サー	時計					幅w (D)	-30	
緑	整	ビ	台				基礎	高さh	-30	
地編	備	ス 施	工				"C	根入れ長	設計値以上	
		設整	4	1	水飲み場		設置	置高さH1~H3	±30	
		備工	水飲					幅w (D)	-30	
			み				基礎	高さh	-30	
			場 工				1172	根入れ長	設計値以上	
			6	1	ベンチ		設置	置高さH1~H3	±30	
				テーブル	2 3 4 5	縁台 テーブル スツール 野外卓		++-	幅W1、W2	-30
			• ~				基礎	高さh1、h2	-30	
				ンチエ					根入れ長	設計値以上
			8	1	炊事場		基準	進高▽	±30	
			炊事				厚さ	St1, t2	-20	
			· 場 工				幅V	V1, W2	-30	
			上				高さ	§H1∼H3	-30	
							長さ	§ L	-30	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1箇所/1基 基礎1基毎	w(D)	
1箇所/1基 基礎1基毎	(0)w	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹ ₹	
1 箇所 / 1 基	H H 12 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

編	章	節	条	枝番	工 種		測定項目	規格値
8	3	11	3	1	リサイクル施設基礎	基準	售高▽	±30
公園	施設	管理	リサ				幅w (D)	-30
緑	整	施	イ				高さh	-30
地編	備	設整備工	クル施設工			基礎	根入れ長	設計値以上
			5	1	くず入れ	設置	遣高さH	設計値以上
			ごみ	2	吸殻入れ		幅w (D)	-30
			施				高さh	-30
			設 工			礎	根入れ長	設計値以上
			6	2	手押しポンプ	設置	直高さH	設計値以上
			井戸				幅w (D)	-30
			工				高さh	-30
						礎	根入れ長	設計値以上
			7	1	門壁	設置	記高さH	設計値以上
			門扉	2	門柱		幅w (D)	-30
			工	3	門扉		高さh	-30
						基礎	根入れ長	設計値以上



II - 7 - 21 (L) II - 7 - 21 (R)

編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規格値
8	3	11	8		フェンス 柵 手すり		設置	Hさ高	設計値以上
公園	施設	管理	栅工					幅w (D)	-30
緑	整	施					基礎	高さh	-30
地編	備	設整					HAE	根入れ長	設計値以上
		備工					延長	ł L	-200
			9		車止め		設置	i高さH	設計値以上
			車止		車止めポスト			幅w (D)	-30
			ー め エ		車椅子ゲート		基礎	高さh	-30
			上					根入れ長	設計値以上
		12	3		四阿基礎		基準	高▽	±30
		建築	四阿					幅w (D)	-30
		施設	エ					高さh	-30
		設組立 設置 工					基礎	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1箇所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2箇所 1箇所/1施工箇所		
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	工 担入れ長 W(D)	
1 箇所 / 1 施工箇所	上 N(D)	

II −7−22 (L)

										ŧ	見格(直
編	章	節	条	枝番	工	種	浿	加定功	頁目	個人測定	マの E値 x) 小 規模	10 個の 測 定 値 の平均 (x10) 中 規模
										以上	以上	以上
8	4	3	4	5	クレー舗装		路盤	基準	售高▽	±	50	_
公園	グラ	グラ	グラ	6	アンツーカー	-舗装	工	厚さ	t < 150	_	-30	-10
緑地	ウン	ウン	ウン						t ≧ 150	_	-45	-15
編	۲ •	۲·	ド ・					幅		-:	100	_
	コー	コ	コ									
	١	7	<u>-</u>									
	整備	舗装	用舗									
		エ	装 工									
							表層	厚さ	Ž		-10	l
							工	幅			-25	
							平坦	性				
							テニ	ニスコ	コート	±5mm	ı以内	
								:競技	支場		m 以内	_
							野球	求場		±20m	m以内	

測定基準	測定箇所	摘要
基準高は延長 40 m 毎 又は、施工面積 500 m 毎に 1 箇所の割で測定。 厚さは延長 200 m 毎 又は、施工面積 500 m 毎に 1 箇所を掘り起こして測定 。幅は、延長 80 m 毎又は、施工面積 500 m 毎に 1 箇所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1 施工箇所につき 2 箇所を測定。		工事規模の考え方 中規模等をおいた上でいい物の 管理理が可能表 3,000t 場ででは、ののののののでは、でででは、のののののののでは、ででででは、でのののののののでは、でででででででで

										夫	見格値	直
編	章	節	条	枝番	I	種	浿	1定項	頁目	個 A 測 気 (z	マの 定値 x)	10 個の 測定値 の平均 (x10)
										中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上
8	4	3	4	7	天然芝舗装		路盤	基治	售高▽	土	50	_
公園	グラ	グラ	グラ				工	厚さ	t < 150	_	-30	-10
緑地	ウン	ウン	ウン						t ≧ 150	_	-45	-15
編	k	۲ •	۲ •					幅		-1	100	_
	П	コリ	コー									
	١	١	1									
	整備	舗装	用舗									
		エ	装 工									
							表層	厚さ	Z		-10	
							I.	幅			-25	

測定基準	測定箇所	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割で測定。厚さは延長200m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2箇所を測定。		工事規模の考え方 中規模等をおいた上でいいのの管理という。 管理理が可能表 3,000t 出来をいりのののののののでは、では、ののののののののでは、では、ののののののののでは、では、のののののののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で

										,	見 格 信	直
編	章	節	条	枝番	I	種	浿	加定項	頁目	(2	È値 x)	10 個の 測 定 値 の平均 (x 10)
										中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上
8	4	3	4	8	人工芝舗装		路船	基準	推高▽		50	_
公園	グラ	グラ	グラ				盤工	厚さ	t < 150	_	-30	-10
緑地	ウン	ウン	ウン						t ≧ 150	ı	-45	-15
編	۲ •	۲ •	۲ •					幅		-1	100	_
	п	п	п									
	ト整	ト 舗	ト 用									
	備	装工	舗装									
			五									
							表層	厚さ	<u>z</u>		-10	
							Ι.	幅			-25	ı

測定基準	測定箇所	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所の割で測定。厚さは延長 200m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所を掘り起こして測定。幅は、延長 80m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、 1 施工箇所につき 2 箇所を測定。		工事規模の考え方 中規模等を描いた上いいの 管理との工事とは、の 管理のでは表。 一年は、のののでは、のののでは、ののののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、のののでは、ののでは、ののでは、ののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で

										Į,	見 格 値	直
編	章	節	条	枝番	エ	種	浿	加定項	頁目		マの 定値 x)	10 個の 測定値 の平均 (x10)
										中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上
8	4	3	4	9	全天候型舗装		路盤	基準	售高▽	土	50	_
公園	グラ	グラ	グラ		(樹脂系)		工	厚さ	t < 150	_	-30	-10
緑地	ウン	ウン	ウン	10	全天候型舗装				t ≧ 150	_	-45	-15
編	ド・コート整備	ド・コート舗装工	ド・コート用舗装工		(アスファル)	、系)	表	幅		<u>-</u> :	100	_
							層	厚さ	Ž.		-10	
							I				-25	
							平地テニ陸上	ニスコ	ュート支場	±5mn ±10m	1以内	_

測定基準	測定箇所	摘要
基準高は延長 40m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割で測定。厚さは延長200m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所を掘り起こして測定。幅は、延長80m毎又は、施工面積500㎡毎に1箇所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2箇所を測定。	▼	工事規模の考え方 中規模等を描いた上でいいの 管理のでは、のででは、のでででは、のでででは、のでででは、のででででででででででで

										ŧ	見 格 信	直
編	章	節	条	枝番	I	種	浿	定項	頁目	(2	È値 x)	10 個の 測 定 値 の平均 (x 10)
										中 規模 以上	小 規模 以上	中 規模 以上
8	4	3	4	11	グラウンド・	コート	路盤	基置	售高▽	±	50	_
公園	グラ	グラ	グラ		砂舗装		工	厚さ	t < 150	_	-30	-10
緑地	ウン	ウン	ウン	12	グラウンド・	コート			t ≧ 150	_	-45	-15
編	1・1	ド・コ	ド・ コ		ダスト舗装			幅		— <u>;</u>	100	_
	٦ -	<u>_</u> ۲	<u>-</u> ۲									
	整備	舗装工	用舗装									
		1.	ж Т.									
							表層	厚さ	<u> </u>		-10	
							Ι.	幅			-25	

「電に1箇所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m毎又は、施工面積 500 m。毎に1箇所の割に測定。なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2箇所を測定。			
500 ㎡毎に 1 箇所の割で測定。 厚さは延長 200m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所を掘り起こして測定。 幅は、延長 80m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、 1 施工箇所につき 2 箇所を測定。 幅は、延長 80m毎又は、施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所の割とし、厚さは、延長 200m毎又は施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所の割とし、厚さは、延長 200m毎又は施工面積 500 ㎡毎に 1 箇所を掘り起こして測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、 1 施工箇所につき 2 箇所を掘り起こして測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、 1 施工箇所につき 2 箇所を測定。	測定基準	測定箇所	摘 要
	500 ㎡毎に1箇所の割で測定。 厚さは延長200m毎又は、施工面積500 ㎡毎に1箇所を掘り起こして測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500 ㎡毎に1箇所の割に測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2箇所を 測定。 幅は、延長80m毎又は、施工面積500 ㎡毎に1箇所の割とし、厚さは、延長200m毎又は施工面積500㎡毎に1箇所を 掘り起こして測定。 なお、延長、施工面積が上述の規模以下の場合は、1施工箇所につき2箇所を	TARRAGA	中規模以上の工事とは、の管理理が可能な居用。 3,000t 加事上でいい物のの 場点 3,000t 地域の 4,000t 地域 4,0

編	章	節	条	枝番	工	種		測定項目	規格値
8	4	4	3		スタンド擁壁	<u>s</u>	基準	進高▽	±50
公田	グラ	ス	ス				厚さ	Ż t	-20
園緑	ウウ	タン	タン				幅V	V1, W2	-30
地編	ンド	ド整	ド瘫				高	h < 3 m	-50
77110	•	備	壁				さ h	h ≧ 3 m	-100
	ПП	工	工				延長	↓ 長L	-200
	トエ		4		スタンドベン		延長	ĒL	-200
			ベ		現場打ベンチ	-			
			ンチ						
			エ						
		5	3		ダッグアウト	基礎	基準	準高▽	±30
		グラ	ダッ					幅w (D)	-30
		ウ	グ					高さh	-30
		ンド	アウ						
		• 1	トエ						
		J					基		
		ト施							
		設					礎	根入れ長	設計値以上
		整備							
		エ							

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1箇所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2箇所		
1 箇所 / 1 基	根入れ長	

II - 7 - 28 (L) II - 7 - 28 (R)

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
8	4	5	6		ファールポー	ール	設置	記高さH	±30
公園				ポスト		基	幅w (D)	-30	
緑	ウ	ウ	ウー施		ゴールポスト	`		高さh	-30
地編	ンド	ンド	設 工		支柱台		礎	根入れ長	設計値以上
	·	· 7			スポーツサー	ークル			
	_	Ţ			跳躍箱				
	ト整	ト施			踏切板				
	備	設整			塁ベース基礎	* E	設置	i高さH	±30
		備					基	幅w (D)	-30
	工	_			礎	高さ h	-30		
			11		高尺ネットス	フェンス	設置	l 記高さH	設計値以上
			グラ		フェンス		基	幅w (D)	-30
			ウ		防求ネット			高さh	-30
			ンド				礎	根入れ長	設計値以上
			・コート柵工				延長	ξL	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	エ 根入れ長 W(D)	
1 箇所 / 1 基 基礎 1 基毎	(D) w(D)	
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所	H	
1 施工箇所毎	工 根入れ長 W(D)	

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
8	5	3	3		蒔き出し		基準高▽	-50
公園	自然	自然	自然				法 長 L < 5 m	-100
緑	育	育	育				L L≥5 m	法長の-2%
地編	成	成施設工	成盛土工				幅W1、W2	-100
			4		遮水・止水シー	- ト	基準高▽	-50
			自然				高さh	-30
			水				幅W1、W2	-100
			路 工				延長L	-200
					ごろた石積		基準高▽	±100
					崩れ積		法 長 L/2<3 m	-50
							$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	-100
							幅W	-50
							厚さ t	-50
							延長L	-200
					砂・礫敷		厚 さ t < 1 5 c m	-25
							$\begin{array}{c c} t & t \ge 1 \ 5 \ c \ m \end{array}$	-50
							幅W	-100

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき1箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは1施工箇所につき 2箇所。 施工面積 1,000 ㎡につき1箇所、面積 1,000 ㎡以下のものは1施工箇所につき 2箇所。 基準高は各法肩で測定する。 又は、施工面積のほぼ中心と各法肩で測定する。	W2 W1	
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。	W1 W2	
施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。	- W	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は50m) 以下のものは 1 施工箇所につき2 箇所。厚さは、施工延長 200mつき 1 箇所、200m以下は2 箇所、中央で測定。又は施工面積1,000 ㎡に1回	W	

編	章	節	条	枝番	エ	種		測定項目	規格値
8	5	3	5		遮水・止水シ	/ - }	基準高▽		-50
公園	自然	自然	水田				高さ	h	-30
国 緑 地 編		育成施設	īН				面積	ξA	設計値以上
		エ	10		しがらみ柵		高さ	h	±30
			しがらみ柵工				延長	ł L	-200
			12		保護柵		設置	Hち高岩	設計値以上
			保護					幅w (D)	-30
			柵				基礎	高さh	-30
			工					根入れ長	設計値以上
							延長	ŁL	-200
			13		解説板		設置	i 高さH	設計値以上
			解説					幅w (D)	-30
			板 工				#	高さh	-30
			1				基礎	根入れ長	設計値以上

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
1 箇所 / 1 施工箇所	^	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m) につき1箇所、延長40m (又は50m) 以下のものは1施工箇所につき2箇所。		
1 箇所/1 基 基礎 1 基毎	エ 根入れ長	

II -7-31 (L)

目 次

第8編	公園緑地編	
1章	基盤整備	
5 負	前 植栽基盤工	
	土壤改良材	II -8-3
2章	植栽	
3 筤	布 植栽工	
	客土・芝工	II -8-3
3章	施設整備	
6 負	節 電気設備工	
	照明設備工	П −8−3
9 筤	遊戲施設整備工	
	木材防腐処理・鋼材等 ······ I	II -8-5
12負	布 建築施設組立設置工	
	木材防腐処理・鋼材等 ······ I	∏-8-5
4章	グラウンド・コート整備	
3 筤	布 グラウンド・コート舗装工	
	(材料)表層・中層・下層・凍上抑制層	II -8-5
	(施工時) 表層・中層・下層・凍上抑制層・路床仕上げ I	II -8-7

					施工管理			
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管理方法	摘	要
8 - 1 - 5 - 2	土壤改良材	泥炭系・木質系土		特記仕様書によらな		任意の様式に取りま		
植栽基盤工		壤改良材分析試験		い場合は、第8編公		とめる。		
材料				園緑地編8−1−5 −2 材料 による。				
8 - 2 - 3	客 土	植栽用客土の粒度	JIS A 1204 土の粒度試験方法		・土取り場毎に、サンプ	一覧票に取りまとめ		
植栽工		特性	JIS A 1204 土め極度試験		ルを採取して試験を行			
		1417	方法に準拠	料による。	5.	なお、個々の試験デ		
			70.12.	11	・粒度試験はふるい分け			
		植栽用客土のPH	JSF T7 土のPH試験に準拠		と比重浮標による測定	で添付すること。		
		測定			方法により行い、粒度			
					特性の判定は、国際土			
					壌学会の粒径区分で行			
					うこと。			
					・PH測定の方法は、P			
					H (H2O) 値の場合 で行うこと。			
	芝工	良質芝の品質試験	生産者等の品質管理試験	第 1 編 共 通 編 1 -	・生産者等の試験成績書	任意の様式に取りま		
		種子の発芽率試験	工座有等少加負售生的級	2-11-3 種子に		とめる。		
				よる。	・農産種子検査報告書に			
				3. 30	よる。			
8 - 3 - 6 - 3	照明設備工	絶縁抵抗試験	絶縁抵抗計による絶縁抵抗測	対地電圧が150V以下	開閉器又は遮断器で区切	任意の様式に取りま	絶縁抵抗	計は、
電気設備工			定試験とする。	の場合は、0.1MQ以		とめる。	JIS C 1	
			(1) E (接地側) とL (線路		灯の状態になるよう		縁抵抗計	
			側)の両リード線を短絡				式) によ	るもの
			して指針が0になるか、		閉にして測定する。		とする。	
			また、両端間を開いて無					
			限大になるかどうかを確かめる。	通常、子新設工事の場合の絶縁抵抗は、				
			(2) 絶縁抵抗計のE端子を大					
			地線に接続し、L端子を					
			測定する回路の遮断器の					
			2次側に接続詞、測定す					
			る。	諾を得ること。				
			(3) ケーブルの距離が長い場					
			合は、指針がなかなか落					
			ち着かず、指針が上昇し					
			て落ち着くまで数秒かか					
			るので、注意する。					

					施工管理	! 基 準	
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管 理 方 法	摘 要
8 - 3 - 6 - 3	照明設備工	接地抵抗試験	測定方法は下記による。	第3種設置工事	接地工事を施した箇所全	任意の様式に取りま	接地抵抗計は、
電気設備工				100Ω 以下	てについて、測定する。	とめる。	JIS C 1304 接
			a randor P				地抵抗計 によ
			E \ \sqrt{30}^\circ P C				るものとする。
			10m 10m				地面が乾燥して
							いる場合でも、
			1				規格値以下にな
			〇 〇 接地抵抗計				ることを確認す
			(注) E:接触				ること。
			P:補助接地(電圧用) C:補助接地(電波用)				
			10 10 10 10 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
			接地抵抗計の測定				
			(1) E. P. Cを上図のよう				
			に配置する。なお、E.				
			P. Cは、極力直線上に				
			接地するが、E-CとE				
			- Pの角度は30° までと				
			する。				
			(2) バッテリー、動作状態を				
			確認し、切り替えスイッ				
			チを測定抵抗値に合わせ				
			て読みとりやすい倍率レ				
			ンジに合わせる。				
			(3) 電源スイッチを押してメ				
			ーターの指針の示す数値				
			に倍率をかける。				
		点灯試験	分電盤を接地しない場合		正常に点灯・消灯する		
			自動点滅器による点灯試験		か。		
			分電盤を接地した場合		電磁開閉器、タイマー等		
			手動による点灯試験		の正常動作を確認する。		
			自動点滅器による点灯試験				

					施工管理	基準	
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管 理 方 法	摘 要
8-3-9 遊戲施設整備工	木材防腐処理	防腐剤の注入量及び圧力	JIS A 9002 木質材料の加圧式 保存処理方法 の規定による。 薬剤は、JIS K 1570 木材保存 剤 及び JIS K 1571 木材保存 剤の性能試験方法及び性能基 準 に適合すること。		製造所等の試験成績書による。	・任意の様式に取りまとめる。・自記記録結果表を添付すること	製品仕様証明書(木材、鋼材)
	鋼材等	鋼材等の品質試験	JIS G 0303 鋼材の検査通則 ほか。		製造所等の試験成績書による。	任意の様式に取りま とめる。	
8-3-12 建築施設組立設 置工	木材防腐処理	防腐剤の注入量及 び圧力	JIS A 9002 木質材料の加圧式 保存処理方法 の規定による。 薬剤は、JIS K 1570 木材保存 剤 及び JIS K 1571 木材保存 剤の性能試験方法及び性能基 準 に適合すること。		製造所等の試験成績書による。	・任意の様式に取りまとめる。・自記記録結果表を添付すること	製品仕様証明書(木材、鋼材)
	鋼材等	鋼材等の品質試験	JIS G 0303 鋼材の検査通則 ほか。		製造所等の試験成績書による。	任意の様式に取りまとめる。	
8-4-3-2 グラウンド・コ ート舗装工 材 料	表層材料 (粘性土)	最大乾燥密度の測定 骨材のふるい分け 試験 土の粒度特性	JIS A 1210 突き固めによる土 の締固め試験方法 JIS A 1204 土の粒度試験方法 JIS A 1202 土粒子の密度試験 方法	特記仕様書による。	・採取地毎に1回。 ・土質工学会基準による 分類で行う。	一覧表に取りまとめる。	
		土の含水量試験 土の液性限界試験 土の塑性限界試験	JIS A 1203 土の含水比試験方法 JIS A 1205 土の液性限界・塑性限界試験方法 JIS A 1205 土の液性限界・塑性限界試験方法		・採取地毎に1回。 ・生産者等の試験成績書 によることができる。	一覧表に取りまとめる。	

					施工管理	! 基 準		
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管 理 方 法	摘	要
8-4-3-2 グラウンド・コ	表層材料 (全天候系)	表層材の品質試験		特記仕様書による。	製造所等の試験成績書に よることができる。	任意の様式に取りまとめる。		
村 料	中層・下層材 料(切込砂利 ・火山砂利)		締固め試験方法 (試験方法E)	第1編共通編 1- 2-5-8 路盤用 材料 による。	・採取地毎に1回。 ・生産者等の試験成績書 によることができる。	一覧表に取りまとめ る。		
		修正CBRの測定 骨材のふるい分け	舗装調査・試験法便覧 路盤材料の修正CBR試験方 法 舗装調査・試験法便覧					
		計験 一骨材の洗い試験	開表調査・試験伝使見 骨材のふるい分け試験方法 骨材の洗い試験方法					
		粗骨材のすり減り	JIS A 1121 ロサンゼルス試験					
		試験 骨材の安定性試験	機による粗骨材のすりへり試 験方法 JIS A 1122 硫酸ナトリウムに					
		凍上試験	よる骨材の安定性試験方法					
		強熱減量試験						
	中層・下層材 料(火山砂利)	透水試験	JIS A 1218 土の透水試験方法	特記仕様書による。	・採取地毎に1回。 ・生産者等の試験成績書 によることができる。	任意の様式に取りまとめる。		
	凍上抑制層材料	骨材の洗い試験	骨材の洗い試験方法	第1編共通編 1-2-5-7 凍上抑制層用材料及びしゃ	・採取地毎に1回。 ・生産者等の試験成績書 によることができる。			
		火山灰洗い試験	火山灰洗い試験方法	断用材料 による。				

					施工管理		
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管 理 方 法	摘 要
8 - 4 - 3 - 2	凍上抑制層材	火山灰強熱減量試	火山灰強熱減量試験方法	第1編共通編 1-	・採取地毎に1回。		
グラウンド・コ	料	験		2-5-7 凍上抑	・生産者等の試験成績書		
ート舗装工		1 1 11 1 1 1		制層用材料及びしゃ	によることができる。		
4-4- 101		火山灰の凍上試験	土の凍上試験	断用材料 による。			
材料							
8 - 4 - 3 - 4	表層施工時	締め固め度の試験	現場密度測定方法	緑化部	A類	任意の様式に取りま	
グラウンド・コ	(粘性土)			70~90%	300㎡に1箇所。	とめる。	
ート用舗装工				非緑化部	B類及びC類		
				90%以上	1,500㎡毎に1箇所。		
施工時							
		硬度の測定	プロクターニードル試験	クレイ系舗装	随時		
			(貫入深1インチ、径6.5㎜)	陸上競技場			
				60~100 lb 野球場			
				野球場 30∼ 60 lb			
				テニスコート			
				40~100 lb			
	中層・下層施	締め固め度の測定	現場密度測定方法	第1編共通編 1-	A類	管理図又は結果表に	A類
	工時(切込砂			3-6 一般舗装工	300㎡に1箇所。	取りまとめる。	テニスコート
	利・火山砂			による。	B類及びC類		、ゲートボー
	利)	骨材のふるい分け	舗装調査・試験法便覧		1,500㎡毎に1箇所。	管理図又は結果表に	ル場等
		試験	骨材のふるい分け試験方法			取りまとめる。	B類
					搬入時1回。その後、観		ラクビー場、
		骨材の洗い試験	骨材の洗い試験方法		察により以上が認められ	管理図又は結果表に	サッカー場等
					た時、随時。	取りまとめる。	C類
							野球場、陸上
							競技場等
	中層施工時	締め固め度の測定	舗装調査・試験法便覧		500㎡に1箇所。	管理図に取りまとめ	全天候系舗装の
			締固めた瀝青混合物の密度試			る。	中層(細粒度、
			験方法				粗粒度アスコ
							ン)

					施工管理		
工種	種 別	試験(測定)項目	試験(測定)方法	規格値	試験(測定)基準	管 理 方 法	摘 要
8 - 4 - 3 - 4	凍上抑制層施	締め固め度の測定	現場密度測定方法	90%以上	A 類	管理図又は結果表に	A類
グラウンド・コ	工時				300㎡に1箇所。	取りまとめる。	テニスコート
ート用舗装工					B類及びC類		、ゲートボー
					1,500㎡毎に1箇所。		ル場等
施工時							B類
		骨材のふるい分け	舗装調査・試験法便覧		搬入時1回。その後、観	管理図に取りまとめ	ラクビー場、
		試験	骨材のふるい分け試験方法		察により以上が認められ	る。	サッカー場等
					た時、随時。	tris	C類
		骨材の洗い試験	骨材の洗い試験方法			・管理図又は任意の	野球場、陸上
						結果表に取りまと	競技場等
		2.	*D (1-++		A WELLS CO. 2 Fr. D. WE	める。	
		球体落下試験	球体落下試験方法		A類は500㎡毎に、B類	・記事欄に平均値を	
					及びC類は1,500㎡毎に	記入する。	
					1回。		
					ただし、1回の測定個数		
					は10個とし、上限、下限		
					の2個づつを取り除き、		
					6個の平均値による。		
	路床仕上げ	強度の均一性	プルーフローリング	 視察判断	全面にわたり3回程度行		不良箇所は、監
	PDVN ILL IV			元 宗 于16月	主国におたり3回住及11 う。		
					/ °		上、対策を講じ
							る。
							~ ∘

9 写真管理基準

9 写真管理基準

目 次

9	写真管理基	5 準
	9 - 1	適用範囲
	9 - 2	工事写真の分類 Ⅱ-9-3
	9 - 3	工事写真の撮影基準
	9 - 4	写真の省略 Ⅱ-9-4
	9 - 5	写真の編集等
	9 - 6	撮影の仕様 Ⅱ-9-4
	9 - 7	撮影の留意事項等
	9 - 8	整理提出
	9 - 9	用語の定義
	9 - 10	情報化施工及び3次元データによる施工管理 Ⅱ-9-5
	9 - 11	撮影箇所一覧表
	9 - 12	撮影箇所一覧表(品質管理) Ⅱ-9-8
	9 - 13	撮影箇所一覧表(出来形管理)
	9 - 14	デジタル工事写真の小黒板情報電子化について ····· II-9-118

9 写真管理基準

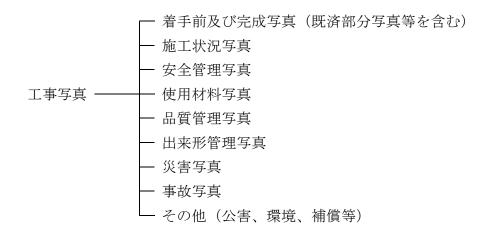
9-1 適用範囲

この写真管理基準は、施工管理一般 1-8 に定める工事写真による管理(デジタルカメラを使用した撮影〜提出)に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可能とする。

9-2 工事写真の分類

工事写真は、次のように分類する。



9-3 工事写真の撮影基準

工事写真の撮影は、以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影に当たっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- (ア) 工事名
- (化) 工種等
- (ウ) 測点(位置)
- (エ) 設計寸法
- (オ) 実測寸法
- (カ) 略図
- (キ) 撮影月日

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、「デジタル写真管理情報基準 国土交 通省」に規定する写真情報(写真管理項目-施工管理値)に必要事項を記入し、整 理する。

また、特殊な場合等で工事監督員が指示するものは、指示した項目を指示した頻

9-4 写真の省略

工事写真は、次の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 工事監督員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略するものとする。臨場時の状況写真についても不要とするものとする。
- (4) 施工状況写真のうち産業廃棄物の運搬及び処理について、産業廃棄物管理票(紙マニフェスト又は電子マニフェスト)で確認できる場合は、撮影を省略するものとする。

9-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『9-15 デジタル工事写真の小黒板情報電子化について』に基づく小黒板情報の電子的記入はこれに当たらない。

9-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。 (100万画素程度~300万画素程度=1,200×900程度~2,000×1,500程度)

9-7 撮影の留意事項等

- 1. 別紙撮影箇所一覧表の適用について、次の事項を留意するものとする。
 - (1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容に合致しない場合は、工事監督員と協議の上、 追加又は削減するものとする。
 - (2) 施工状況等の写真については、モバイル端末等の活用ができるものとする。
 - (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法(上墨寸法含む)が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
 - (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図(撮影位置図、平面図、 凡例図、構造図など)を参考図として作成する。
 - (5) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については、工事監督員と写真管理項目を協議 の上、取扱いを定めるものとする。

9-8 整理提出

1. 撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した全ての写真原本を電子媒体に格納し、工事監督員に提出するものとする。

2. 写真ファイルの整理及び電子媒体への格納方法(各種仕様)は「デジタル写真管理情報基準」に基づくものとする。

9-9 用語の定義

- 1. 代表箇所とは、当該工種の代表箇所でその仕様が確認できる箇所をいう。
- 2.「適宜」とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- 3. 整理条件の「不要」とは、デジタル写真管理情報基準の写真管理項目にある 「提出 頻度写真」に該当しないことをいうが、前条第1項のとおり、電子媒体に格納し提出す るものとする。

9-10 情報化施工及び3次元データによる施工管理

「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による出来形管理を行った場合には、出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

また、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による品質管理を行った場合には、品質管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、同要領の規定による。

9-11 撮影箇所一覧表

	写直管	理項目	
工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘 要
着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 [完成後]	
工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗 状況	月1回 [月末]	
	施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、 施工計画書に従い施工して いることが確認できるよう 適宜 〔施工中〕	
		工事特性・創意工夫・社会 性等に関する実施状況が確 認できるように適宜 [施工中]	工事特性・創意工 夫・社会性等に関 する実施状況報告 書に添付。
仮設(指定仮設)	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕	工事施工協議簿に 添付する。
		ただし、「3次元計測技術を 用いた出来形管理要領(案) における空中写真測量(UAV)」 による場合は、撮影毎に1回 (写真測量に使用したすべて の画像(ICONフォルダに格 納))	
		ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)における地上型レーザースキャナ(TLS)、地上移動体搭載型レーザースキャナー(地上移動体搭載型レーザースキッナー(UAVレーザー)、TS(ノンプリズム方式)、TS等光波方式、RTK-GNSS」による場合は、計測毎に1回	
	完成 工事施工中	工種 撮影項目 着手前 全景又は代表部分写真 完成 全景又は代表部分の工事進捗 状況 施工中の写真 仮設(指定仮設) 使用材料、仮設状況、形状寸法	# 2

	工 任	写真管理	· 項目	校 亜
区分	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		監視員交通整理状況	各1回 [作業中]	
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回 〔実施中〕	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状况	各品目毎に1回 〔使用前〕	品質証明に添付す る。
		品質証明 (JISマーク表示)	各品目毎に1回	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	
品質管理	l	9-12 撮影箇所一覧表(品質	質管理)に準じて撮影	
		不可視部分の施工	適宜	
出来形管理		9-13 撮影箇所一覧表(出来	来形管理) に準じて撮影	
		不可視部分の施工	適宜	
		出来形管理基準が定められて いない	工事監督員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	被災前は付近の写 真でも可
事故	事故報告	事故の状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	発生前は付近の写 真でも可
補償関係外	補償関係	被害又は損害状 況等	その都度 [発生前] 〔発生直後] 〔発生後]	発生前は付近の写 真でも可
	環境対策 現場環境改善等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	

9-12 撮影箇所一覧表(品質管理)

9 – 1	1	⁻莧 衣 (品貨官埋 <i>)</i> Ⅰ	写真管理項目	Ī
番号	工種		撮影頻度「時期」	摘要
1	セメント・コンクリート	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回	
1	(転圧コンクリート・コ	スランプ試験	[試験実施中]	
	ンクリートダム・覆工	コンクリートの圧縮強度試験	-	圧縮強度試
	コンクリート・吹付けコ	コンケケートロンル上州自り田/支 町神疾		妊娠短度氏験に使用し
	ンクリートを除く) (施工)			たコンクリート
	(NE III)			の供試体が、
				当該現場の
				供試体であ ることが確認
		空気量測定	品質に変化が見られた場合	のことが再作
			[試験実施中]	
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回	コンクリート
			[試験実施中]	舗装の場合
		コアによる強度試験	■ 品質に異常が認められた場合	
		コンクリートの洗い分析試験	[試験実施中]	
	セメント・コンクリート	ひび割れ調査	 対象構造物毎に1回	4
	(転圧コンクリート・コ	ひい割れ調査 テストハンマーによる強度推定調	対象構造物毎に1回 [調査実施中]	
	ンクリートダム・覆工	プストハンマーによる独及推定調査	ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理	
	コンクリート・吹付けコ		要領(案)構造物工編(試行)」により施工完了	
	ンクリートを除く) (施工後試験)		時の状況(全周)の提出によりひび割れ調査写 真を代替することができる。	
	(旭工後武鞅)		具を10首りのことができる。	
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時	1
			[試験実施中]	
2	ガス圧接 (施工)	外観検査	検査毎に1回 「検査実施中]	
	,	超音波探傷検査		
3	既製杭工 (施工)	外観検査	検査毎に1回 [検査実施中]	
		浸透探傷試験	試験毎に1回	1
		放射線透過試験	[試験実施中]	
		超音波探傷試験		
			1	
		セメントミルクの圧縮強度試験	1	
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回	
	(施工)		[試験実施中]	
		プルフローリング	 路盤毎に1回	1
			[試験実施中]	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回	
		- 骨材のふるい分け試験	[試験実施中] 品質に異常が認められた場合	1
		土の液性限界・塑性限界試験		
		上の似性版外・塑性版外試練 含水比試験	1	
5	アスファル字宝加冊敗	アスファルト舗装に準拠		
υ	盤	/ ハノ / / 『 計 衣 (二 芋が)		
C	アスファルト舗装	 粒度	 合材の種類毎に1回	
6	(プラント)		合材の種類毎に1回 [試験実施中]	
		アスファルト量抽出粒度分析試験	C. 1907/00 1 3	
		温度測定	1	
		水浸ホイールトラッキング試験	1	
		ホイールトラッキング試験	1	
		ラベリング試験		
	アスファルト舗装	現場密度の測定	合材の種類毎に1回	
	(舗設現場)	温度測定	[試験実施中]	
		外観検査		
		すべり抵抗試験	1	
			•	-

P			写真管理項目	[-to
番号	工種	撮影項目	撮影頻度「時期〕	摘要
7	転圧コンクリート	コンシステンシーVC試験	コンクリートの種類毎に1回	
	(施工)	マーシャル突き固め試験	[試験実施中]	
		ランマー突き固め試験	†	
		コンクリートの曲げ強度試験	1	
		温度測定(コンクリート)	コンクリートの種類毎に1回	
		温及例に(ユンフケー)	[温度測定中]	
		現場密度の測定	コンクリートの種類毎に1回 「試験実施中〕	
		コアによる密度測定		
8	グースアスファルト舗装	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回	
	(プ [°] ラント)	リュエル流動性試験240℃	[試験実施中]	
		ホイールトラッキンク゛試験		
		曲げ試験	1	
		粒度	1	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
	グースアスファルト舗装 (舗設現場)	温度測定		
9	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎または施工箇所毎に1回	
	(施工)		[試験実施中]	
			ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理 要領」による場合は、写真管理を省略する	
		プルーフローリング	路床毎または施工箇所毎に1回	
		平板載荷試験	[試験実施中]	
		現場CBR試験	1	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合	
		古 小 L 武	注験実施中]	
		たわみ量	プルーフローリングでの不良箇所について実施 「試験実施中]	
			[武鞅 夫施 中]	
10	表層安定処理工	現場密度の測定	材質毎に1回	
	(表層混合処理)		[試験実施中]	
	(施工)		ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理	
		プルーフローリング	要領」による場合は、写真管理を省略する 工種毎に1回	
		平板載荷試験	[試験実施中]	
		現場CBR試験		
			阪工ツョル クル はの本ルが知はさした相人	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		たわみ量	プルーフローリングでの不良箇所について実施 [試験実施中]	
11	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回	
	(施工)		[試験実施中]	
12	アンカーエ	モルタルの圧縮強度試験	適宜	
	(施工)	モルタルのフロー値試験	[試験実施中]	
		多サイクル確認試験]	
		1サイクル確認試験	1 I	
13	補強土壁工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理 要領」による場合は、写真管理を省略する	
14	抑止アンカーエ	モルタルの圧縮強度試験	要領」による場合は、与具官理を自略する 適宜	
14	(施工)	モルタルのフロー値試験	[試験実施中]	
	I	,		
		多サイクル確認試験	ļ I	
		1サイクル確認試験		

			写真管理項目	1
番号	工種		撮影頻度「時期」	摘要
15	吹付工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	
	(施工)	塩化物総量規制	[試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化が見られた場合	モルタルを除く
		空気量測定	[試験実施中]	
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合	1
			[試験実施中]	
16	現場吹付法枠工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	
	(施工)	塩化物総量規制	[試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化が見られた場合	モルタルを除く
		空気量測定	[試験実施中]	
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 [試験実施中]	1
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	1
17	河川·海岸土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理 要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	1
18	砂防土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理 要領」による場合は、写真管理を省略する	
19	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 [試験実施中] ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理 要領」による場合は、写真管理を省略する	
		プルーフローリンク	工種毎に1回 [試験実施中]	
		平板載荷試験	土質毎に1回	1
		現場CBR試験	[試験実施中]	
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 [試験実施中]	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 [試験実施中]	
		たわみ量	プルーフローリングでの不良箇所について実施 [試験実施中]	
20	凍上抑制層	現場密度の測定	土質毎に1回	
	(施工)	骨材のふるい分け試験	[試験実施中]	
		骨材の洗い試験		
		球体落下試験		
		コーン指数の測定		
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回	
	(施工)	岩石の吸水率	──[試験実施中]	
		岩石の圧縮強さ		
		岩石の形状		

-F. II			写真管理項目	I-da
番号	工種	撮影項目	撮影頻度 [時期]	摘要
22	コンクリートダム (材料)	アルカリ骨材反応対策 骨材の密度及び吸水率試験 骨材のふるい分け試験	採取地毎に1回 [試験実施中] -	
		砂の有機不純物試験 モルタルの圧縮強度による砂の試験		
		骨材の微粒分量試験	骨材毎に1回	
		粗骨材中の軟石量試験	[試験実施中]	
		骨材中の粘土塊量の試験		
		硫酸ナトリウムによる骨材の 安定性試験 粗骨材のすりへり試験		
		骨材中の比重1.95の液体に浮		
		<u>く粒子の試験</u> 練り混ぜ水の水質試験		
22	コンクリートダム (施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 [試験実施中]	
		空気量測定	[Litu映美加中]	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 [試験実施中]	圧験には、 を を を を で で で で で で で で で で で の の る で で の の る で で の の る で の の る で の る で の る で さ の も も の も る る る る る る る る る る る る る
		温度測定コンクリートの単位容積質量試験		気温・コンク リート
		コンケリートの洗い分析試験		
		コンクリートのフリーシング試験		
		コンクリートの引張強度試験		
		コンクリートの曲げ強度試験		
23	覆エコンクリート (NATM)	スランプ試験	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	
	(施工)	コンクリートの圧縮強度試験塩化物総量規制	配合毎に1回 [試験実施中]	
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 [試験実施中]	
		コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 [試験実施中]	
		ーマラグ TVZ7DGV *ZJ 切T PPN例K		

本学 本学 大学 大学 大学 大学 大学 大学		•			克狄、加兵日本
大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学 大学	番号	丁 種			摘要
(NATM) (施工)	, , ,	·			川女
(第工) (第五年	24				
25			コンクリートの圧縮強度試験	[試験美施中]	
25		(旭工)			
当該現場の					
### ### ### ### ### #################					
スランプ教験 温度に変化が見られた場合 空気量測定 記験実施中] マルカル で付けコンタリートの初期強度 シネルエ シャルエ シャルエ シャル で付けコンタリートの初期強度 シャルエ シャルのアー では、 東東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					供試体であ
空気量測定 二次 製実施中 二次 製実施中 三次 製工			¬ = \	日原に本ルジョとした旧人	ることが確認
コアによる効度対験			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
でパイト					4
次付けコンクリートの初期強度 シネル施工長40mごとに1回 金合毎に1回 公検実施中 公検実施中 公検実施中 公検実施中 公検実施中 公検実施 公は検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公検実施 公が表示に対している。			コノによる短及武装		
(NATM)			吹付けコンクリートの初期強度		1
(施工) 10-75/1-14 15 15 15 15 15 15 15	25		モルタルの圧縮強度試験		1
26			モルタルのフロー値試験	[試験実施中]	
大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大		(池上)	ロックボルトの引抜き試験	適宜 [試験実施	1
10	26	路上再生路盤工	修正CBR試験		Ì
主の液性限界・塑性限界試験 技術和に1回 試験実施中]		(材料)	土の粒度試験	[試験実施中]	
26 路上表層再生工 現場密度の測定 大科毎に1回 試験実施中			土の含水比試験		
(施工)			土の液性限界・塑性限界試験	1	
26 路上表層再生工 (材料)		路上再生路盤工	現場密度の測定		1
26 路上表層再生工 (材料)		(施工)	土の一軸圧縮試験	[試験実施中]	
18			CAEの一軸圧縮試験		
(材料) 旧7ス77ルの軟化点 試験実施中] 路上表層再生工 (施工) 現場密度の測定 材料毎に1回 試験実施中] お料毎に1回 試験実施中] 27 排水性舗装工・透水 性舗装工 (ブラント) 27ス7ルト量抽出粒度分析試験 温度測定 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 カンタブロ試験 カンタブロ試験 現場透水試験 現場での測定 外観検査 合材の種類毎に1回 試験実施中] 試験実施中] 次でオールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 スプラント再生舗装工 (舗設現場) 和度額定 和度額に 和度額に 和度額定 和度額			含水比試験		
18 18 18 18 18 18 18 18	26		旧アスファルト針入度	材料毎に1回	Ì
(施工) 温度測定 かきほぐし深さ 粒度 アスファル量抽出粒度分析試験 合材の種類毎に1回 試験実施中] (ボッシールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 カンタブロ試験 カンタブロ試験 現場透水試験 現場密度の測定 現場密度の測定 外観検査 (プラント)		(材料)	旧アスファルトの軟化点	[試験実施中]	
加速 27 かきほぐし深さ 粒度			現場密度の測定		1
松度 7ス77ルト量抽出粒度分析試験 合材の種類毎に1回 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一		(施工)	温度測定	[試験実施中]	
フィフィル・量抽出粒度分析試験			かきほぐし深さ		
27 排水性舗装工・透水性舗装工 (プラント)			粒度	1	
性舗装工			アスファルト量抽出粒度分析試験		
(プラント) 温度測定 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 カンタブロ試験 カンタブロ試験 温度測定 現場透水試験 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査	27		粒度		
温度測定 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 カンタブロ試験 カンタブロ試験 カンタブロ試験 担場透水試験 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査			アスファルト量抽出粒度分析試験	[試験実施中]	
ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 カンタブロ試験 排水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場) 温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査 合材の種類毎に1回 [試験実施中] 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 ラベリング試験 フプラント再生舗装工 (舗設現場) 和機を査 温度測定		(ノ ノンド)	温度測定		
ラベリング試験 カンタブロ試験 排水性舗装工・透水 温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査 合材の種類毎に1回 [試験実施中] 「プラント) 再生アスファルト量 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 ラベリング試験 フプラント再生舗装工 外観検査 温度測定			水浸ホイールトラッキング試験		
#水性舗装工・透水性舗装工(舗設現場) 温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査 合材の種類毎に1回 [試験実施中] 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 ラベリング試験 フプラント再生舗装工 (舗設現場) 外観検査 温度測定			ホイールトラッキング試験		
#水性舗装工・透水性舗装工 (舗設現場) 温度測定 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査			ラベリング試験		
性舗装工 (舗設現場) 現場透水試験 現場密度の測定 外観検査 28 プラント再生舗装工 (プラント) 粒度 再生アスファルト量 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 ラベリング試験 フプラント再生舗装工 (舗設現場) 合材の種類毎に1回 [試験実施中] フプラント再生舗装工 (舗設現場) 外観検査 温度測定			カンタブロ試験	1	
(舗設現場) 現場密度の測定 外観検査 合材の種類毎に1回			温度測定		
現場密度の測定 外観検査 合材の種類毎に1回 [試験実施中]			現場透水試験	1	
28 プラント再生舗装工 粒度 百材の種類毎に1回 「試験実施中」 「試験実施中」 「試験実施中」 「試験実施中」 「試験実施中」 アラント再生舗装工 外観検査 温度測定 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加度 加		(舗政現場)			
(プラント) 再生アスファルト量 [試験実施中] 水浸ホイールトラッキング試験 ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 ラベリング試験 プラント再生舗装工 (舗設現場) 外観検査 温度測定 温度測定					
大子	28				
ホイールトラッキング試験 ラベリング試験 プラント再生舗装工 外観検査 (舗設現場) 温度測定		(ノ フント)		L武概夫旭屮」	
ラベリング試験 プラント再生舗装工 外観検査 (舗設現場) 温度測定					
プラント再生舗装工 外観検査 (舗設現場) 温度測定					
(舗設現場) 温度測定			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
1					
現場密度の測定		(舗設現場)			
			現場密度の測定		

撮影箇所一覧表(品質管理)

	1		写古然四语 日	
番号	工種	(写真管理項目	摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	1,721
29	ガス切断工	表面粗さ	試験毎に1回	
	(施工)	ノッチ深さ	[試験実施中]	
		スラグ		
		上縁の溶け		
		平面度		
		ベベル精度		
		真直度		
30	溶接工	引張試験	試験毎に1回	
	(施工)	型曲げ試験	[試験実施中]	
		衝擊試験		
		マクロ試験	1	
		放射線透過試験		
		突合せ継手の内部欠陥に対		
		する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて て [試験実施中]	
31	場所打ち杭	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回	
0.1	(施工)	., . , . , . ,	[試験実施中]	
32	ポステンPC桁	コンクリートのPS導入可能圧縮強	試験毎に1回	
	(施工)	グラウトのコンシステンシー	[試験実施中]	
		グラウトの温度		
		グラウトのブリージング率、膨張率		
		グラウトの圧縮強度		
33	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜	
		上の一曲に効果を	[試験実施中]	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回	
			[試験実施中]	

							安古然如 存日	
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
1 共通編	3 一般:	3 共通的	4 矢板		矢 板 工〔憶朦朦(〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
編	施工	的工種	I		(コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう矢板)	変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
		1-1-				数量	全数量〔打込後〕	
1 共 通	3 一般:	3 共通的	5 法 枠	1	現場打法枠工 現場吹付法枠工	法 幅 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
編	施工	的工種	: I			高 さ 枠中心間隔	ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。	
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	5 法枠工	2	プレキャスト法枠工	法 長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共	3	3 共	6 吹		吹 付 工 (コンクリート)	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
共通編	般施工	共通的工種	付工		(モルタル)	ラス 鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						法 長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						厚 さ (検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
1 共 通	3 一般	3 共通	7 植 生	1	種子散布工 客土吹付工 張 芝 工	材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
編	施工	共通的工種	工		版 芝 エ	土羽土の 厚さ	200m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
		1里			植生筋工人工張芝工	法 長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3 一般:	3 共通的	7 植 生	2	植生基材吹付工	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
編	施工	6的工種	土工			ラス 鉄網の重ね 合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
						厚 さ (検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕	
						法 長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						材料使用量	1工事に1回 〔混合前〕	
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	8 縁石工		縁 石 工 (縁石・アスカーブ)	出来ばえ	1種別毎に1回 〔施工後〕	
		任王				l		

							写真管理項目		NO. 2
編	章	節	条	枝番	工 種	HI BATE II		摘	要
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	9小型標識工		小型標識工	撮影項目 基礎幅 基礎高さ	撮影頻度〔時期〕 基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	10防止柵工		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1 施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕 1 施工箇所に1回		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	11路側防護柵工	1	ガードレール	取付高 ※基礎幅 ※基礎所状況 ※根入長 (基礎) ビーム	[施工後] 1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) [施工後] 1施工箇所に1回		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	11路側防護柵	2	ガードケーブル	取付高 ※基礎幅 ※基礎高延 ※基礎及長 (基礎)	〔施工後〕 1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕		
			工			ケーブル取付高	1 施工箇所に1回 [施工後]		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	12 区画線工		区画線工	材料使用量 出来ばえ	全数量 [施工前後] 施工日に1回 [施工前後]		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	13道路付属物工		道路付属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	3 共通的工種	13道路付属物工		道路付属物工 (鋼製大型視線誘導標)	設置高さ	1 施工箇所に1回 (施工後)		
1 共通編	3一般施工	4基礎工	1一般事項	1 2 3	切込砂利 砕石基礎工 割栗石基礎工 均しコンクリート	幅 厚 さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	4基礎工	3 法留基礎工	1	法留基礎工(現場打)	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
1 共通編	3一般施工	4 基礎工	3法留基礎工	2	法留基礎工(プレキャスト)	据付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施	4基礎工	4 既製杭	1 2 3	既製コンクリート杭 鋼 管 杭 H 鋼 杭	偏心量	1施工箇所に1回 [打込後]	
編	施工	工	杭工			根入長	1施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量〔打込後〕	
						杭頭処理 状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
1 共通編	3 — ₆₇	4 基礎	5		場所打杭工	根入長	1施工箇所に1回 〔施工中〕	
編	般施工	떛 工				偏心量	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						数量、杭径	全数量 〔杭頭余盛部の撤去前、 杭頭処理後〕	
						杭頭処理 状況	1施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立 状況	1施工箇所に1回 〔組立後〕	
1 共 通	3	4 基礎	6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
通編	般施工	一一一一一				偏心量 数量 基礎径	全数量 〔施工後〕	
						ライナープ レート設置 状況	1施工箇所に1回 [掘削後]	
						土質	土質の変わる毎に1回 [掘削中]	
						鉄筋組立 状況	全数量 〔組立後〕	
1 共通編	3 — ₆₇	4 基礎	7		オープンケーソン基礎工	沓	1 基毎に 1 回 〔据付後〕	
選編	般施工	떋 工				ケーソンの に かっ	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	

							写真管理項目	No. 4
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
1	3	4	8		ニューマチックケーソン	1	1 基毎に1回	
1	- -		0		基礎工		[据付後]	
共通編	般施工	基礎工				ケーソンのの幅 ケーソンのの高 ケーソンのの壁 ケーソンの壁 偏心量 鉄筋組 状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	
1 共 通	3 一 般	4 基礎	9		鋼管矢板基礎工	沓	1 基毎に 1 回 〔据付後〕	
編	施工	工				根入長 偏心量 鉄筋組立 状況	1基毎に1回 〔設置後〕	
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕	
1 共通編	3 一般	5 石	3 コン	1	コンクリートフ゛ロック積 コンクリートフ゛ロック張	厚 (裏込)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
[編 	施工	ブロック積(張)工	クリートブロックエ			法 厚 で で で で で 積 張)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3	5 石	3 7	2	連節ブロック張	法 長	100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
通編	般施工	・ブロック積(張)工	ンクリートブロックエ				ただし、根入部は40mに1回	
1 共通編	3一般施工	5石・ブロック積(張)工	3コンクリートブロックエ	3	天端保護ブロック	幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

				ı .	T	1		No. 5
編	章	節	条	枝番	 工 種		写真管理項目	摘要
47110	+	네	<i>></i> /<	八田		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	11日 女
1 共通編	3一般施工	5石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚 さ (裏込) 法 長 厚 (ブロック)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1 共通編	3一般施工	5石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚 さ(裏込) 法 長厚(石積・張)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	
1共通編	3一般施工	6一般舗装工	5アスファルト舗装工	1	アスファルト舗装工下層路盤工	敷 均 以 整 正 状	各層毎500mに1回 「施工中」 各層毎500mに1回 「整正後」 各層毎200mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により厚さあるいは標高較差を管理する場合は各層毎1工事に1回 「整正後」 各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回「整正後」	

						1			No. 6
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
AVIIII		M	710	Иш	工	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	11-1	
1 共通	3 一般	6 一般	5アス	2	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
編	施工	編装工	ハファル			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
		1) 卜舗装工			幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		
1 共通	3 一般	6 一般	5アス	3	基 層 工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
超編	施工	^放 舗装工	ハファルト			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
			-舗装工			幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		
1 共通	3 一般	6 一般	5アス	4	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
9編	施工	/ 編装工	ハファルト			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
			- 舗装工			平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
1 共通	3 一般	6 一般	6コク	1	コンクリート舗装工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
編	^阪 施工	№舗装工	ソリート			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
		4	舗装工			厚さ	各層毎200mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」により厚さある いは標高較差を管理する場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		

ψ≓.	775	h-h-	Ø	計並	T 44		写真管理項目	* #
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
1 共通編	3一般女	6一般は	6コンカ	2	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
補	施工	舗装工	クリート			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
			舗装工			厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」により厚さある いは標高較差を管理する場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般	6一般	6 コン	3	アスファルト中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
編	施工	舗装工	クリート舗			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
			端装工			幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕	
1 共通編	3 一般	6 一般	6コン	4	コンクリート舗装版工	石粉、 プライムコート	80mに1回 〔散布時〕	
温編	施工	瀬舗装工	クリート			ダウエルバ ー、タイバ ー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕	
			舗装工			鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕	

編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘り	要	
孙田	平	미	未	仪笛	上	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1向 3	女	
1 共通編	3 一般	6 一般	6コン	5	転圧コンクリート版工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕			
編	施工	組織装工	クリー			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕			
		4	ト舗装工			厚さ	各層毎200mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕			
1 共通	3 一般	6一般	6 11 〉	6	転圧コンクリート版工 セメント (石灰・瀝青) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕			
編	施工	舗装	クリー	舗 ク リ 一		女足处连上	整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
		4	- ト舗装工			厚さ	1,000㎡に1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」により厚さある いは標高較差を管理する場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕			
						幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、舗装工の情報化施工による 場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
1 共通	3 — #T	6 一 点元	6 7	7	転圧コンクリート版工 アスファルト中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕			
選 編	般施工	般舗装工	ンクリー			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
			ト舗装工			幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕			

						1			
編	童	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
ЛУНН		다	K	以軍	上 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	回	女
1 共 通	3 一般	6 一般	6 コン	8	転圧コンクリート版工	敷均し厚さ 転圧状況	500mに1回 〔施工中〕		
型編 	<u> </u>	放舗装工 二	ンクリート舗装工			厚さ	各層毎200mに1回 [型枠据付後] ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」により厚さある いは標高較差を管理する場合は各層 毎1工事に1回 [整正後]		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
1 共 通	3一般	6一般	6 11 〉	9	コンクリート舗装工(連続鉄筋コンクリート舗装)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
編	施工	^収 舗装工	ンクリー		<i>₹</i> ()	鉄筋寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕		
		4	- ト舗装工			横膨張目地 部ダウェルバー 寸法、位置	1 施工箇所に1回 〔据付後〕		
						縦そり突合・ 世界のなが、 日地のすが、 日本のである。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一日である。 は、 一てものである。 は、 一でものである。 に、 のである。 に、 のである。 に、 のである。 に、 のである。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。 のでも。 の。 の。 のでも。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。 の。	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップ・フォーム工法の場合は 打設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」により厚さある いは標高較差を管理する場合は各層 毎1工事に1回 〔整正後〕		
						目地段差	1工事に1回		

	1	,				1			
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
ЛУНН	平	비치	木	仅亩	上 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	刊刊	女
1 共通短	3 一般女	6一般は	7薄層カ	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
編	施工	舗装工	カラー舗			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
			装工			厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		
1 共通編	3一般女	6一般舗	7 薄層カ	2	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕		
補	施工	舗装 工	カラー舗			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
			装工			幅	各層毎80mに1回 「整正後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		
1 共通	3 一般	6一般舗	7 薄層	3	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
編	施工	舗装工	カラー舗は			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 (散布時)		
			装工			厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)」による場合は各 層毎1工事に1回 〔整正後〕		

<i>,</i> —	مياب	linka	Az.	II. et			写真管理項目	I-b
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘 要
1 共通編	3一般施工	7地盤改良工	2路床安定処理工		路床安定処理工	施工厚さ幅	40mに1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施工	7地盤改良工	3置換工		置換工	置換厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施工	7 地盤改良工	4表層安定処理工	1	サンドマット	施工厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施工	7 地盤改良工	4表層安定処理工	2	サンドマット海上	法 長 天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施工	7 地盤改良工	5パイルネットエ		パイルネットエ	厚 さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
1 共通編	3一般施工	7 地盤改良工	7		バーチカルドレーン (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式 サンドドレーン工) 締固め改良工 (サンドコンパクション パイル工)	打込長さ 出来ばえ 杭 径 位置・間隔 砂の投入量	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後、施工中〕 200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕 全数量〔打込前後〕	
1 共通編	3一般施工	7地盤改良工	9 固結工	1 2	固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイルエ)	位置・間隔 杭 径 深 度	1施工箇所に1回 〔打込後〕 ただし、(スラリー撹拌工)において、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理要類を提出する場合は、出来形管理(関わる写真管理項目を省略できる。	

編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
孙田	平	비코	米	仪笛	工 7里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1百	女
1 共通編	3一般施工	7 地盤改良工	9 固結工	ဘ	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ幅	1,000m3~4,000m3、又は施工延長 40m(測点間隔25mの場合は50m) につき1回 「施工厚さ 施工中」 「幅 施工後」 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」により 出来形管理に関わる写真管理を省 略できる。		
1 共通編	3 一般	10 仮設	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変 位根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕		
編	施工	Ĭ.			(PT2/VUA)	数量	全数量 〔打込後〕		
1 共 通	3 一般	10 仮設	5	2	アンカーエ	削孔深さ	1 施工箇所に1回 〔削孔後〕		
編	施工	立工				配置誤差	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	10 仮設工	5	3	連節ブロック張り工	法 長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回		
1 共通編	3一般施工	10仮設工	5	4	締切盛土	天端幅 法 長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	10 仮設工	5	5	中詰盛土	出来ばえ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	10 仮設工	8		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ変 位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
1 共通編	3一般施工	10 仮設工	9		地中連続壁工(柱列式)	連壁の長さ 変 位	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	D: 初	 亢径

								写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工工種	Ī	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
1 共通編	4 土 工	3河川	2		掘削工 (切土工)		土質等の判 別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	
編		土土・					法 - 長 ※右のいず	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
		海岸土工・砂防土工		れかで撮影する。	「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)」による場合は1工事1 回による場合は1工事1回 [掘削後]	・の・置来象リ置リ出撮影等沢計上ムではがいる。と測のの(がいかり)のはがいかいがいかいがいかいがいかいかいがいかいがいかいがいかいかいがいかいかいかいかいがいかいかいかいかいかいかいかいかいかいかいかい			
		1						「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案) 多点計測技術(面管理の場 合)における空中写真測量(UAV) および地上写真測量」に基づき写 真測量に用いた画像を納品する場 合には、写真管理に代えることが 出来る。	要な場合の み)がわか るように撮 影
1 共通編	4 ± ±	戦・日干三道の	3		盛 土 工 築 堤		巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕 「TS・GNSSを用いた盛土の締固め 管理要領」における「締固め層厚 分布図」を提出する場合は写真不 要	
		一岸 土 工					締固め状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固め時〕	
		土・砂防					法 長幅	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		土工					※右のいず れかで撮影 する。	「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)」による場合は1工事1 回 〔施工後〕	・出報影 ・TS等の設 置状計測の設 来点上の また りズムの設
								「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)多点計測技術(面管理の場 合)における空中写真測量(UAV)に おける空中写真測量(UAV)およ び地上写真測量」に基づき写真測 量に用いた画像を納品する場合に は、写真管理に代えることが出来 る。	の置りというというというというというというというというというというというというというと

						l			
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
Aplit		Дļ	710	ИШ	ш ш	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	111-0	_
1 共通編	4 土 工	3 河川土工・海岸土工・砂防土工	4		盛土補強工 (補強土(テールアルメ) 壁工法) (多数アンカー式補強土 工法) (ジオテキスタイルを用 いた補強土工法)	厚さ	100m又は1施工箇所に1回 [施工後]		
1 共通編	4 ± T	3河川土工・海岸土工・砂防土工	5		整形仕上げ工	仕上げ状況厚っさ	100m又は1施工箇所に1回 [仕上げ時]		
1 共通編	4 ± T	3河川土工・海岸土工・砂防土工	6		天端敷砂利工	厚を幅	200mに1回 〔施工後〕		

						1		
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
7/71111	#	L J	*	1人田	上 1	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	加安
1 共通編	4 土 工	4道路十	2		掘削工(切土工)	土質等の判 別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]	
ЛУПО		土工				法 長 ※右のいず する。	200m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕	
						, , ,	「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)」による場合は1工事1 回 〔掘削後〕	・出来映えの撮影・TS等のと数・設定・TS等のと数・設定・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の・対の
							「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)多点計測技術(面管理の場 合)における空中写真測量(UAV) および地上写真測量」に基づき写 真測量に用いた画像を納品する場 合には、写真管理に代えることが 出来る。	要かりない。
1 共通編	4 土 工	4 道路-	3 6		盛土工路床工	巻出し厚	200mに1回 〔巻出し時〕	
編		土工				締固め状況	転圧機械または地質が変わる毎に 1回 〔締固め時〕	
						法 幅 れかで撮影	200mまたは1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						する。	「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)」による場合は1工事1 回 〔施工後〕	・出来映え の撮影 ・TS等の設 置状況と出 来形計測対
							「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案) 多点計測技術(面管理の 場合)における空中写真測量(UA V)および地上写真測量」に基づ き写真測量に用いた画像を納品す る場合には、写真管理に代えるこ とが出来る。	スリ置り要みる がス沢ム場がに がないが合われる がらこれがられる がられる がられる がられる がられる がられる がられる がられる
1 共通編	4 ± T	4道路土工	5		整形仕上げ工	仕上げ状況 厚 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕	
1 共通編	4 土 工	4道路土工	8		凍上抑制層	下層路盤工に同じ	下層路盤工に同じ	
1 共通編	5無筋鉄	5 鉄 筋	3		鉄筋の組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について 適用) [組立て時]	
	コンクリー					かぶり	コンクリート打設毎に1回 (重要構造物かつ主鉄筋について 適用) [組立て時]	
	7				鉄筋の組立て ※新設のコンクリート構造物の 内、橋梁上部工事と下部 工事	非破壊試験 (電磁誘導 法、電磁波 レーダ法)	試験毎に1回 〔試験実施中〕	

_						ı		NO. 10
編	章	節	条	枝番			写真管理項目	提出頻度
AZITO		14	//\	МШ		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1/C EII //R/X
2河川編	1 築堤・	3護岸工	4		コンクリートブロック工		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護岸	3 護岸工	6		緑化ブロック工		1-3-5-4 緑化ブロック工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護	3護岸工	7		環境護岸ブロック工		1-3-5-3 コンクリートブロック工にに準ず る。	
2 河川編	1築堤・護岸	3 護岸工	8		法 枠 工		1-3-3-5 法枠工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	9多自然型護岸工	1	石張り・石積み		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	9多自然型護岸工	2	巨石張り・巨石積み	胴込裏込厚 法 長	100m又は1施工箇所に1回 [施工中] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	9多自然型護岸工	ဘ	かごマット	高法	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	10矢板護岸工		笠コンクリート		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護岸	3 護岸工	11		法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。	
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	12		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	

			ſ			Ī			No. 1
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
delin		1	-10	ИШ	IE	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1117	^
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	14		護岸付属物工	幅高さ	1施工箇所に1回 [施工後]		
2河川編	1 築堤・護岸	3護岸工	14護岸付属物工	1	じゃかご	法厚を	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1 築堤・護岸	3 護岸工	14護岸付属物工	2 3	ふとんかご か ご 枠	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2 河 川	1 築堤	3護岸	15		覆 土 工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。		
2 河川編	1 築堤・	3護岸工	16		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
2河川編	1築堤・護岸	3 護岸工	17		場所打擁壁工	裏込厚さ 厚幅 さ 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 「施工中」 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 「型枠取外し後」		
2河川編	1築堤・護岸	3護岸工	18		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。		
2河川編	1 築堤・護岸	4根固め工	3		根固めブロック工	数 量 ブロックの 形状寸法	全数量 〔製作後〕 形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕		
2河川編	1築堤・護岸	4根固め工	5		沈床工	格子寸法 厚 さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	4根固め工	6		捨 石 工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

		,							No. 18
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
лин	平	데	木	以钳	工 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	刊问	女
2河川編	1築堤・護岸	4根固め工	7かご工	1	じゃかご	法長厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	4根固め工	7かごエ	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	5水制工	5		沈床工	格子寸法 厚 され 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	5水制工	6		捨 石 工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	5水制工	7かご工	1	じゃかご	法長厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	5水制工	7かご工	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1築堤・護岸	5水制工	10		杭出し水制工	程 杭 長 幅 方 向	1施工箇所に1回 〔打込み前〕 1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	1 築堤・護岸	7付属物設置工	4		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。		
2河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	3		アスファルト舗装工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。		
2河川編	1 築堤・護岸	8附帯道路工	4		コンクリート舗装工		1-3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。		

							写	
編	章	節	条	枝番	工 種	相形不可	写真管理項目	摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
2河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	5		薄層カラー舗装工		1-3-6-7 薄層カラー舗装工に準ずる。	
2河川編	1 築堤・	8附帯道路	6ブロッ	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
лян	護岸	路工	ック舗装工			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
			Т.			厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
2河川編	1 築堤・	8附帯道路	6ブロッ	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
// //fill	護岸	路工	ック舗装			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
			I			厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
2 河川編	1 築堤・	8附帯道路工	6ブロッ	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
(17tH)	護岸	路工	ク舗装			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
			I.			厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
2河川編	1 築堤・	8附帯道路	6ブロッ	4	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	
小柵	護岸	路工	ック舗装			整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕	
			玄工			幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕	
2河川編	1 築堤・	8附帯道路工	6ブロッ	5	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
が桶	護岸	退路工	ック舗装工			タックコー ト プライムコ ート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						幅	各層毎80mに1回 [整正後]	

	Ī	Ī	ı			1		1	No. 2
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
/171111	+	ų	不	八田	-1- 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	기타	У.
2 河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	7側溝工	1 2 3 4	プレキャストU型側溝 L型側溝 自由勾配側溝 管渠	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
2河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	8		集水桝工	※厚 さ ※ 幅 ※高 さ 施工状況	道路延長100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕		
2 河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	9		縁石工		1-3-3-8縁石工に準ずる。		
2河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	11		路側防護柵工		1-3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
2 河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	12		区画線工		1-3-3-12 区画線工に準ずる。		
2河川編	1築堤・護岸	8附帯道路工	14		道路付属物工		1-3-3-13 道路付属物工に準ずる。		
2河川編	2浚渫(河川)	2ポンプ浚渫船浚渫工	2		浚渫船運転工	深 さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
2河川編	2浚渫(河川)	3グラブ船浚渫工	2		浚渫船運転工	深 さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	2浚渫(河川)	4バックホウ船浚渫工	2		浚渫船運転工	深 さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

						1		NO. 21
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘要
小州	平	데	木	以笛	1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	10月 女
2河川編	3樋門・樋管	4樋門・樋管工	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2河川編	3 樋門・樋管	4樋門・樋管工	4		矢 板 工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2河川編	3樋門・樋管	4樋門・樋管工	5 函渠工	1	本 体 工	厚 幅 内空高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2河川編	3樋門・樋管	4樋門・樋管工	5 函渠工	2 3 4 5	ヒューム管 PC管 コルゲートパイプ ダクタイル鋳鉄管	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔巻立前〕	
2河川編	3 樋門・樋管	4 樋門・樋管工	5 函渠工	6	PC函渠	据付状況 ※ 幅 ※高 さ	100m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打部分のある場合) 〔埋戻し前〕	
2河川編	3樋門・樋管	4樋門・樋管工	6		翼壁工	厚幅高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2河川編	3樋門・樋管	4樋門・樋管工	7		水叩工	厚 さ 幅 高 さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2河川編	3樋門・樋管	5水路工	2		側 溝 工	厚幅高高	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
2河川編	3樋門・樋管	5水路工	ဘ		集水桝工	※厚 さ ※ 幅 ※ 高 さ 施工状況	河川延長 100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕	

			Ī			I	Т		NO. 22
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
		-11	-15	м		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	11.4	
2 河川編	3 樋門・樋管	5水路工	7		柵 渠 工	厚 さ 福 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
2河川編	3樋門・樋管	5水路工	9		暗渠工	幅 深 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
2 河川編	3樋門・樋管	6付属物設置工	5階段工	1 2	現場打階段 プレキャスト階段	幅高きき	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	4 水門	3 水門工	3		水 門	厚 さ 幅 高 さ	1 施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
2河川編	4 水門	3 水門工	4		扉体、戸当り及び開閉装 置		機械工事施工管理基準(案)参照		
2 河川編	4 水門	4水門の塗装	3		水門塗装工		機械工事施工管理基準(案)参照		
2 河川編	5 堰	3工場製作工	3		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕		
2 河川河	5 堰	3工場製	4		桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編		場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 [仮組立時]		
2 河	5 堰	3 1	5		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
川編		工場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2 河	5 堰	3 工	6		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
川編		場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
		工				仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		

	ı		1			ı			NO. 23
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
///nti		니다	<i>></i> /\	八世	11巻	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	111-11	
2 河 川	5 堰	3 工場	7		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 [原寸時]		
編		工場製作工				製作状況	適宜〔製作中〕		
2 河 川	5 堰	3 工堤	8		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編		工場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2 河	5 堰	3 工	9		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編		3工場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
2 河 川	5 堰	3 工坦	10		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編		工場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2河川編	5 堰	3工場製作工	11 鋳造工	1	金属支承工	製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2河川編	5堰	3工場製作工	11鋳造工	2	大型ゴム支承工	製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2河川編	5堰	3工場製作工	12		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
2 河	5 堰	3 工場	13		仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編		場製作工				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
2 河 川	5 堰	3 工担	14		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
編		工場製作工				素地調整状 況 (塗替)	部材別〔施工前後〕		
		工				塗装状況	各層毎に1回 (塗装後)		

							写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
2河川編	5堰	4可動堰本体工	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
2 河川編	5 堰	4可動堰本体工	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
2河川編	5堰	4可動堰本体工	5		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。		
2河川編	5堰	4可動堰本体工	6		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に 準ずる。		
2河川編	5堰	4可動堰本体工	7		矢 板 工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。		
2河川編	5堰	4可動堰本体工	8 9 10 11 12 13 14		床版 工 堰柱工 門柱工 ゲート操作台工 水 叩 工 閘 門 工 土砂吐工	厚幅 さ長	1施工箇所に1回 [施工後]		
2河川編	5 堰	4可動堰本体工	15		取付擁壁工	裏込厚さ 厚 さ 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
2河川編	5 堰	5固定堰本体工	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
2河川編	5堰	5固定堰本体工	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		

									NO. 25
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
	,	11*	- 10	щ	1-4-	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	4104	- `
2河川編	5堰	5固定堰本体工	5		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。		
2河川編	5 堰	5 固定堰本体工	6		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に 準ずる。		
2河川編	5堰	5固定堰本体工	7		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。		
2河川編	5 堰	5固定堰本体工	8 9 10		堰本体工 水叩工 土砂吐工	厚幅高き	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	5 堰	5固定堰本体工	11		取付擁壁工	裏込厚さ 厚 さ 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
2河川編	5 堰	6魚道工	3		魚道本体工	厚ら高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
2 河川編	5 堰	7 管理橋下部工	2		管理橋橋台工	厚天橋 軸さの長長 は幅方向 向 さ高 を幅方面 を 高 を で 表表 で 表表 で また かく また また かく また また かく また かく また かく また	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」により 出来形管理資料を提出する場合 は、出来形計測状況を1工事1回		
2 河川編	5堰	8鋼管理橋上部工			クレーン架設 ケーブルクレーン架設 ケーブルエレクション架 設 架設桁架設 送出し架設 トラベラークレーン架設	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
2河川編	5 堰	8鋼管理橋上部工			現場継手工	継手部のすき間	1スパンに1回 〔架設後〕		

編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
2 河 川	5 堰	8 鋼管			橋梁現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	
編		理橋				素地調整状 况(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
		上部工				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
2河川編	5堰	8鋼管理橋上部工			床版工	床床鉄 鉄筋版筋有筋 が間厚幅 高 ぶ隔	1スパンに1回 〔打設前後〕	
2河川編	5堰	8鋼管理橋上部工		1	支承 工金属支承	支承取付状況	1スパンに1回 〔取付後〕	
2河川編	5 堰	8鋼管理橋上部工		2	支承 エゴム支承	支承取付状 況	1 スパンに 1 回 〔取付後〕	
2河川編	5堰	8鋼管理橋上部工		1	橋梁付属物工 伸縮装置 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
2 河川編	5 堰	8鋼管理橋上部工		2	橋梁付属物工 鋼製フィンガージョイ ント	設置状況	1スパンに1回 〔設置後〕	
2河川編	5 堰	8鋼管理橋上部工		3	橋梁付属物工 地 覆 工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川編	5 堰	8鋼管理橋上部工		4 5	橋梁付属物工 橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	高さ幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	

							 写真管理項目		No. 27
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
2河川編	5 堰	9コンクリート管理橋上部工		1	プレテンション桁購入工 (けた橋)	断面の 外形寸法 橋桁のの 横方向の 曲がり	全数量 〔製作後〕		
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		2	プレテンション桁購入工 (スラブ桁)	断面の 外形の寸 橋桁の向が も 横方 曲がり	全数量 〔製作後〕		
2河川編	5堰	9コンクリート			ポストテンション T (I) 桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況 幅 でささ	析毎に1回 〔打設前〕 析毎に1回 〔型枠取外し後〕		
		- 管理橋上部工				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 [施工時]		
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工			プレキャストブロック桁購入工	断面の 外形寸法	全数量 〔製作後〕		
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工			プレキャストブロック桁 組立工	組立状況	1スパンに1回 [組立時]		

							写真管理項目	NO. 28
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
2 河 川	5 堰	9コン			PCホロースラブ製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 [打設前]	
編		クリー				幅 厚 さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
		卜管理橋上部工				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 (施工時)	
2 河川編	5 堰	9コン			PC箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 [打設前]	
編		クリートな				幅 (上)幅 (下)高 さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
		·管理橋上				内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	
		- 部工				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 [施工時]	
2河川編	5 堰	9コンクリート管理橋上部工			クレーン架設 架設桁架設 架設支保工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工			床版・横組工	厚鉄	1スパンに1回 [打設前後]	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		1	支承 工金属支承	支承取付 状況	1スパンに1回 [取付後]	

							写真管理項目	No. 29
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘 要
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		2	支承 工ゴム支承	支承取付状況	1スパンに1回 [取付後]	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		1	橋梁付属物工 伸縮装置 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		2	橋梁付属物工 鋼製フィンガージョイ ント	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		3	橋梁付属物工 地覆工	地覆の幅地でである。	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	5堰	9コンクリート管理橋上部工		4 5	橋梁付属物工 橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	高幅	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	

		1					1			No. 30
編	章	節	条	枝番	工	種		写真管理項目	摘	要
7/2/110	+	нд	//	区田		11=	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1114	
2 河 川	5 堰	9 コン			橋梁現場塗装工		材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
編		クリー					素地調整状 況(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
		-卜管理橋上部工					塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
2 河川編	6排水機場	3機場本体工	3		既製杭工			1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
2河川編	6排水機場	3機場本体工	4		場所打杭工			1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
2河川編	6排水機場	3機場本体工	5		矢 板 工			1-3-3-4 矢板工に準ずる。		
2 河川編	6排水機場	3機場本体工	6		本体工		厚幅高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	6排水機場	3機場本体工	7		燃料貯油槽工		厚幅高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	6 排水機場	4沈砂池工	3		既製杭工			1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
2河川編	6排水機場	4沈砂池工	4		場所打杭工			1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
2河川編	6排水機場	4沈砂池工	5		矢 板 工			1-3-3-4 矢板工に準ずる。		
2 河 川	6排	4 沈	6		コンクリート擁壁	生工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
編	水機場	砂池工					厚 さ 幅 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		

							写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
2河川編	6排水機場	4沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚 さ 幅 高 さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	6排水機場	4沈砂池工	8		ブロック床版工	厚 さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	6排水機場	4沈砂池工	9		現場打水路工	厚 さ 幅 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	6排水機場	5吐出水槽工	ဘ		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2河川編	6排水機場	5 吐出水槽工	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
2河川編	6排水機場	5 吐出水槽工	5		矢板工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2河川編	6排水機場	5 吐出水槽工	6		本 体 工	厚幅さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
2河川編	7床止め	3床止め工	4		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
2河川編	7床止め	3床止め工	5		矢 板 工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。	
2河川編	7床止め	3床止め工	6本体工	1	床止め本体工	天端幅 堤 幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
2河川編	7床止め	3床止め工	6本体工	2	植石張り		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。	

編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
2	7	3	6	3	根固めブロック	数量	全数量 〔製作後〕	
河川編	床止め	床止め工	本体工			ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河 川	7 床 止	3 床止	7		取付擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
編	め	が工				厚 さ 幅 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
2河川編	7床止め	3床止め工	8 水叩工	1	水叩工	厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
2 河	7 床	3 床止	8 水	2	巨石張り	胴込裏込厚	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
編編	止め	此め工	叩工			法 長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河	7 床	3 床	8 水	3	根固めブロック	数量	全数量 〔製作後〕	
河川編	ル止め	ルルめエ	7 工			ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河	7 床	4 護	3		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
川編	ル止め	床工				ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
2 河川編	7床止め	4護床工	5		捨 石 工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川編	7床止め	4護床工	6		沈床工	格子寸法 厚 さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	7床止め	4護床工	7かご工	1	じゃかご	法長厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2 河川編	7床止め	4護床工	7かご工	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
2河川編	8河川維持	6植栽維持工	3		樹木・芝生管理工		1-3-3-7 植生工に準ずる。	
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	3		天端補修工		1-4-3-6 天端敷砂利工に準ずる。	

							77 ± M + 111 + 75 11		NO. 33
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	4		コンクリート舗装補修工		1-3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	5		アスファルト舗装補修工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	6		路面切削工	厚 さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	6		路面切削工	厚を幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	7		舗装打換え工	幅 延 厚 さ	1施工箇所に1回 [施工後]		
2 var	8 河	8 管	8		オーバーレイエ	平坦性	1施工箇所に1回 (梅工祭)		
河川編	河川	官理用				h h ⇒1	[施工後]		
が桶	維持	川通路				タックコート	各層毎に1回 〔散布後〕		
		通路補修工				整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	9排水構造物補修工	1	プレキャストU型側溝・ 管(函)渠	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		

_									
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
///	平	비고	木	以田	工 7里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	3101	女
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	9排水構造物補修工	2	集水桝工	※厚 さ ※ 高 さ 施工状況	通路延長 100m又は1施工箇所に 1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕		
2河川編	8河川維持	8管理用通路補修工	10防護柵補修工		ガードレール ガードパイプ		1-3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
2 河 川	8 河川	9 現場	3		付属物塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
編	維持	現場塗装工				素地調整状況(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
		1				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
2河川編	9河川修繕	3腹付工	2		覆 土 工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	3腹付工	3		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	4側帯工	2縁切工	1	じゃかご	法 長厚 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
2河川編	9河川修繕	4側帯工	2縁切工	2	連節ブロック張り		2-1-3-4 コンクリートブロック工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	4側帯工	2縁切工	3	コンクリートブロック張 り		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	4側帯工	2縁切工	4	石張工		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	4側帯工	3		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。		

	1	ı	ı			1	1		NO. 30
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
/ 7ftb		E/I		八田	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	기타	<u>~</u>
2河川編	9河川修繕	5堤脚保護工	3		石積み工		1-3-5-5 石積(張) 工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	5堤脚保護工	4		コンクリートブロック工		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
2河川編	9河川修繕	6管理用通路修繕工	2道路付属施設修繕工		歩車道境界ブロック		1-3-3-8 縁石工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	3堤防基礎工	3		捨石工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	1堤防・護岸	3堤防基礎工	4		場所打コンクリート工	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
3海岸編	1堤防・護岸	3堤防基礎工	5笠コンクリート	1 2	笠コンクリート プレキャスト笠コンクリ ート		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	3堤防基礎工	7法留基礎工	1 2	法留基礎工 プレキャスト法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	3堤防基礎工	8 矢板工		矢 板 工		1-3-3-4 矢板工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	4表法被覆工	3		捨石張り工	法 長	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

		**					写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
3海岸編	1堤防・護岸	4表法被覆工	4		石張り・石積み工		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。		
3 海	1 堤	4 表	5		海岸ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕		
海岸編	堤防・護	表法被覆				ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔施工後〕		
	護岸	工				法 長厚 さ 居付状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	1 堤防	4 表	6		コンクリート被覆工	法 長厚 さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
編	・護岸	表法被覆工				裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
3海岸編	1堤防・護岸	4表法被覆工	7		場所打擁壁工	裏込材厚	100m又は1施工箇所に1回 「施工中」 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回		
	户	1				厚幅高法	100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 〔型枠取外し後〕		
3海岸編	1 堤防	5天炭	2		コンクリート被覆工	幅 厚 さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
編	・護岸	天端被覆工				基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
3海岸編	1 堤防	5 天岩			アスファルト被覆工	幅 厚 さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
編	・護岸	端被覆工				基礎厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
3海岸編	1堤防・護岸	6波返工	ဢ		波 返 工	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	1堤防・ 護岸	7裏法被覆工	2		石張り工		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	7裏法被覆工	3ンリーブロクエ	1 2 3	コンクリートブロック張り コンクリートブロック積 み 連節ブロック張り		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		

	ı	T .				1			NO. 37
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
Avim		2013	//\	八世		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1164	^
3海岸編	1 堤防	7 裏法	4		コンクリート被覆工	法長厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
編	護岸	裏法被覆工				裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
3海岸編	1 堤防	7 裏法	5		アスファルト被覆工	法 長厚 さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
編	護岸	裏法被覆工				裏込材厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
3海岸編	1堤防・護岸	7裏法被覆工	6 法枠工	1 2 3	現場打法枠 プレキャスト法枠 現場吹付法枠		1-3-3-5法枠工に準ずる。		
3海岸編	1堤防・護岸	8根固め工	3		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3	1	8	4		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕		
3海岸編	堤防・護岸	根固め工				ブロックの形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕		
3海岸編	1堤防・護岸	9消波工	3		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3 海	1	9 巡	4		消波ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕		
海岸編	堤防・護岸	消波工				ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕		
3海岸編	1堤防・護岸	10排水工	2側溝工	1 2	プレキャストU型側溝 自由勾配側溝	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
3海岸編	1堤防・護岸	10排水工	3		集水桝工	※厚 さ ※ 幅 ※ 高 さ 施工状況	堤防延長 100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちが ある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕		
3海岸編	1堤防・護岸	10排水工	4		堤脚水路工	厚 さ 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		

	1			1				П	NO. 30
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
柳田	平	네	木	仪笛	上	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	刊中	女
3海岸編	1堤防・護岸	10排水工	5暗渠工	1 2	プレキャストパイプ プレキャストボックス	据付状況 ※ 幅 ※高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕 (※印は現場打部分のある場合)		
3海岸編	1堤防・護岸	10排水工	5暗渠工	3 4	コルゲートパイプ ダクタイル鋳鉄管	幅高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
3海岸編	1堤防・護岸	11付属物設置工	5		階段工	幅高き	1施工箇所に1回 [施工後]		
3海岸編	1堤防・護岸	11付属物設置工	6		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。		
3海岸編	2 突堤・人工岬	3 突堤基礎工	4		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	3 突堤基礎工	5		洗堀防止工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤堤体工	2		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	3		海岸ブロック工	数 量 ブロックの 形状寸法 天端幅	全数量 〔製作後〕 形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	4		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		

									No. 39
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	5詰杭工		既製コンクリート杭		1-3-4-4既製杭に準ずる。		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	6		矢 板 工		1-3-3-4矢板工に準ずる。		
3 海	2 突堤	4 空	7		石 枠 工	厚さ高	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	、堤・人工岬	4 突堤堤体工				間詰石状況	1施工箇所に1回 [施工後]		
3海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤堤体工	8		場所打コンクリート工	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤堤体工	9ケーソンエ	1	ケーソン工製作	壁 幅 高 長 版 リ ジ さ り き ン さ う き ン う う う う う う う う う う う う う う う う う	1基毎に1回 〔製作後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	9ケーソンエ	2	ケーソン工据付	据付状況	1 施工箇所に1回 〔据付後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	9ケーソンエ	3	突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸ブロック)	厚 さ 幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
3海岸編	2突堤・人工岬	4 突堤堤体工	10セルラーエ	1	セルラー工製作	壁 厚 高 さ	1基毎に1回 〔製作後〕		
3海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤堤体工	10セルラーエ	2	セルラー工据付	据付状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

<i>i</i> —	ميليد	linka	ėz.	II. et			写真管理項目	ide
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
3海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤堤体工	10セルラー工	3	突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸ブロック)	厚を幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
3海岸編	3海域堤防	3海域堤基礎工	3		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3海岸編	3海域堤防	3海域堤基礎工	4		洗堀防止工	幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	2		捨 石 工	法 長天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	3		海岸ブロック工	数 量 ブロックの 形状寸法 天端幅	全数量 〔製作後〕 形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕 40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	4ケーソンエ	1	ケーソン工製作	壁 幅 高 長 版 フ が さ さ 厚 チ う さ り ろ う う う う う う う う う う う う う う う う う う	1基毎に1回 〔製作後〕	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	4ケーソンエ	2	ケーソン工据付	据付状況	1施工箇所に1回 [据付後]	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	4ケーソンエ	3	突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸ブロック)	厚さ幅	1施工箇所に1回 [施工後]	
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	5セルラーエ	1	セルラー工製作	高 幅 厚 さ	1基毎に1回 〔製作後〕	

							—————————————————————————————————————		No. 4
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	5セルラーエ	2	セルラー工据付	据付状況	1施工箇所に1回 [据付後]		
3 海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	5セルラー工	3	突堤上部工 (場所打コンクリート) (海岸ブロック)	厚な幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
3海岸編	3海域堤防	4海域堤本体工	6		場所打コンクリート工	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
3海岸編	4浚渫(海岸)	2ポンプ浚渫船浚渫工	2		浚渫船運転工	深 さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
3海岸編	4浚渫 (海岸)	3グラブ船浚渫工	2		浚渫船運転工	深 さ 幅	1施工箇所に1回 [施工後]		
4砂防編	1砂防堰堤	3工場製作工	3		鋼製堰堤製作工 (仮組立時)	仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
4砂防編	1砂防堰堤	3工場製作工	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶) 素地調整状 況(塗替) 塗装状況	全数量〔使用前後〕 スパン毎、部材別 [施工前後] 各層毎1スパンに1回 [塗装後]		
4 砂防編	1砂防堰堤	4コンクリート堰堤工	3 4		本堰堤工副堰堤工	情	月に1回 (施工中) 4リフト毎に1回 (施工中) 測定箇所毎に1回 (施工後)		

						1		NO. 42
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
		7	- 10	ш	1	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	^
4砂防編	1砂防堰堤	4コンクリート堰堤工	5		垂直壁工	天端部堤幅水通しの幅堤 長	測定箇所毎に1回 [施工後]	
4 砂防編	1砂防堰堤	4コンクリート堰堤工	6		側壁工	天端幅長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1 砂防堰堤	4コンクリート堰堤工	7		水叩工	幅厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	4コンクリート堰堤工	8		魚道工	幅高厚ささ	100m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤工	4	1	鋼製堰堤本体工 (不透過型)	長 さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤工	4	2	鋼製堰堤本体工 (透過型)	堤堤高	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤工	5		鋼製側壁工	長 さ 幅 下流側倒れ 高 さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	

								NO. 45
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘要
APIIG	'	2417	210	Иш		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1 ×
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤工	6		コンクリート側壁工	天端幅 長 さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤工	7		水叩工	幅厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	5鋼製堰堤	8		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶) 素地調整状 況(塗替)	全数量〔使用前後〕 スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
	, -	Н				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
4	1	6	3		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
砂防編	砂防堰堤	護床工・護岸工				ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	6護床工・護岸工	5		沈 床 工	格子寸法 厚 さ 幅 割石状況	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	1砂防堰堤	6護床工・護岸工	6かご工	1	じゃかご工	法厚を	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	1砂防堰堤	6護床工・護岸工	6かご工	2	ふとんかご工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4砂防編	1砂防堰堤	8附属物設置工	4		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。	

			ı			ı			NO. 44
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
//गांध	_	tly.		八田	1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	11111	<u> </u>
4砂防編	1砂防堰堤	9附帯道路工	4		側 溝 工	幅高厚	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後又は埋戻し前〕		
4砂防編	1砂防堰堤	9附帯道路工	6		集水桝工	※厚 さ ※ 幅 ※高 さ 施工状況	道路延長 100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕		
4砂防編	1砂防堰堤	9附帯道路工	7		路側防護柵工		1-3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
4 砂防編	2渓流保全	3護岸工	5		法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
4 砂防編	2 渓流保全	3 護岸工	6		護岸付属物工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4 砂防編	2渓流保全	3護岸工	7		植生工		1-3-3-7 植生工に準ずる。		
4 砂防編	2 渓流保全	4床固め工	3		床固め本体工	天端部堤幅 水通しの幅 堤長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
4 砂防編	2 渓流保全	4床固め工	4		垂直壁工	天端部堤幅 水通しの幅 堤 長	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
4 砂防編	2渓流保全	4床固め工	5		側壁工	天端幅 長 さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
4砂防編	2渓流保全	4床固め工	6		水叩工	幅厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
4砂防編	2渓流保全	4床固め工	7		魚 道 工	幅高厚さ	100m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕		

		£s£s	-	11.00			写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
4	2	7	3		根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
砂防編	2渓流保全	護床工・根固め工				ブロックの 形状寸法	形状寸法が変わる毎に1回 〔製作後〕	
4砂防編	2 渓流保全	7護床工・根固め工	5		捨 石 工	天端幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4 砂防編	2 渓流保全	7護床工・根固め工	7かご工	1	じゃかご工	法厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4砂防編	2渓流保全	7護床工・根固め工	7かご工	2	ふとんかご工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4砂防編	3地すべり・急傾斜	3地下水排除工	2		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
4砂防編	3地すべり・急傾斜	3地下水排除工	3		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
4砂防編	3地すべり・急傾斜	4 水路工	2		排水路工	厚高幅	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	

				1					No. 46
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
77.110	,	11-	. 10	, A	1-1-	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	3113	
4砂防編	3地すべり・急傾斜	4水路工	က		明暗渠工	厚幅高深	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	4水路工	4		暗渠工	幅深さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し後〕		
4 砂防編	3地すべり・急傾斜	4 水路工	5		集水桝工	※厚 さ ※ 届 さ 施工状況	水路延長 100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	5 抑止杭工	2		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	5 抑止杭工	3		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	5 抑止杭工	4		合成杭工	偏心量 数 量	1施工箇所に1回 〔施工後〕 全数量 〔打込後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	5 抑止杭工	5		シャフト(深礎)工		1-3-4-6深礎工に準ずる。		

									No. 4
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
	·	- "		,,,		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	***	
4砂防編	3地すべり・急傾斜	6 抑止アンカーエ	2 3		抑止アンカー工 PC法枠工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	7 法面工	2		植生工		1-3-3-7植生工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	7 法面工	3		吹 付 工		1-3-3-6吹付工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	7 法面工	4		法 枠 工		1-3-3-5法枠工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	7法面工	11 かごエ	1	じゃかご	法厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	7法面工	11 かご工	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4 砂防編	3地すべり・急傾斜	8擁壁工	3		場所打擁壁工	裏込厚さ 厚幅 さ 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 「施工中」 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 「型枠取外し後」		

		1				1			No. 48
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要
// //III	平	비고	木	以軍	工 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1101	女
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	4		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	5		補強土壁工	高直度	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	6		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	7		井桁ブロックエ	裏込厚さ 法 長 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	8		小型擁壁工	裏込厚さ 幅 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	8 擁壁工	9		落石防護柵工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	9地下水遮断工	3		場所打擁壁工	裏込厚さ幅ささ	100m又は1施工箇所に1回 (施工中) ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 「型枠取外し後〕		

							ı		
編	章	節	条	枝番	工. 種		写真管理項目	摘	要
/171113	÷F	내지	*	八田	工 1至	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1161	<u></u>
4砂防編	3地すべり・急傾斜	9地下水遮断工	4		小型擁壁工	裏込厚さ幅高さ	100m又は1施工箇所に1回 「施工中」 ただし、「3次元計測技術を用 いた出来形管理要領(案)」によ る場合は1工事に1回 100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 「型枠取外し後」		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	9地下水遮断工	5		固結工		1-3-7-9固結工に準ずる。		
4 砂防編	3地すべり・急傾斜	9地下水遮断工	6		矢板工		1-3-3-4矢板工に準ずる。		
4 砂防編	3地すべり・急傾斜	11付属物設置工	ဘ		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。		
4砂防編	3地すべり・急傾斜	11付属物設置工	6		階段工	幅ささ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	3工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1施工箇所に1回 〔製作後〕		
5道路編	1道路改良	3工場製作工	2	2	工場塗装工	材料使用量 (塗料缶) 素地調整状 況(塗替) 塗装状況	全数量〔使用前後〕 部材別〔施工前後〕 各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5 道路	1道路工	4 法面工	2		植生工		1-3-3-7植生工に準ずる。		

編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	1道路改良	4法面工	3		吹 付 工 (コンクリート) (モルタル)		1-3-3-6吹付工に準ずる。	
5道路編	1道路改良	4 法面工	4		法 枠 工		1-3-3-5 法枠工に準ずる。	
5道路編	1道路改	4法面工	8 9		アンカーエ PC法枠工	削孔深さ 配置誤差	1 施工箇所に1回 〔削孔後〕 1 施工箇所に1回	
5道路編	良 1道路改良	4 法面工	10 かご エ	1	じゃかご	法長厚さ	[施工後] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
5道路編	1道路改良	4法面工	10 かご工	2	ふとんかご	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	1道路改良	5 擁壁工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
5道路編	1道路改良	5 擁壁工	6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
5道路編	1道路改良	5 擁壁工	7		場所打擁壁工	裏込厚さ幅なさ	100m又は1施工箇所に1回 「施工中」 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 100m又は1施工箇所に1回 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」による 場合は1工事に1回 「型枠取外し後」	
5道路編	1道路改	5 擁壁工	8		プレキャスト擁壁工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
編	路改良	工	9		補強土壁工	高 さ 鉛直度	100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	
			10		井桁ブロック工	裏込厚さ 法 長厚 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			11		小型擁壁工	裏込厚さ幅高さ	100m又は1施工箇所に1回 [施工中] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]	

	,.						写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	1道路改良	6カルバートエ	8		場所打カルバート工	厚幅(内空)高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
5道路編	1道路改良	6カルバートエ	9		プレキャスト カルバート工 (プレキャスト ボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況 ※ 幅 ※高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕 100m又は1施工箇所に1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕	
5 道路編	1道路改良	7排水工	2 側溝工	1 2 3	プレキャストU型側溝 コルゲートフリューム 自由勾配側溝	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
5道路編	1道路改良	7排水工	3		地下排水工	幅深さ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
5道路編	1道路改良	7排水工	4		縦断管渠工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
5道路編	1道路改良	7排水工	5		桝・マンホール工	※厚 さ ※厚幅 ※高 さ 施工状況	道路延長 100m 又は1施工箇所に1回 (※印は現場打ちがある場合) 〔型枠取外し後〕 〔埋戻し前〕	
5道路編	1道路改良	7排水工	7		現場打水路工	厚った高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
5道路編	1道路改良	8 落石雪害防止工	3		落石防護網工	幅	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	1道路改良	8 落石雪害防止工	4		落石防護柵工	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

							写真管理項目		NO. 32
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
5道路編	1道路改良	8落石雪害防止工	5		防雪栅工	高。を基礎高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	8落石雪害防止工	7		雪崩予防栅工	高基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 [施工後]		
5道路編	1道路改良	9防護柵工	2		防護柵工		1-3-3-11 路側防護柵工に準ずる。		
5道路編	1道路改良	9防護柵工	3		防止柵工		1-3-3-10 防止柵工に準ずる。		
5道路編	1道路改良	10 標識工	3		小型標識工		1-3-3-9 小型標識工に準ずる。		
5道路編	1道路改良	10 標識工	4大型標識工	1	標識基礎工	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	10 標識工	4大型標識工	2	標識柱工	設置高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	3		縁 石 工		1-3-3-8 縁石工に準ずる。		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	4		附帯作工		1-3-3-13 道路付属物工に準ずる。		

							写真管理項目		NO. 93
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	5組立歩道工	1	組立歩道工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	5組立歩道工	2	支柱基礎工	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	6ケーブル配管工	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	6ケーブル配管工	2	ハンドホール	厚 さ 福 高 さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	1道路改良	11道路付属施設工	7照明工		照明柱基礎工	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]		
5道路編	1道路改良	12 遮音壁工	4		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
5道路編	1道路改良	12 遮音壁工	5		遮音壁基礎工	幅高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]		
5道路編	1道路改良	12 遮音壁工	6		遮音壁本体工	支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高 さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	2 舗装	5舗装工	4		コンクリート舗装工		1-3-6-6 コンクリート舗装工に準ずる。		

							写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	2 舗装	5舗装	5ブロ	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
補		工	ック舗装			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			工			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2 舗装	5舗装工	5ブロ	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
iiii 		工	ック舗装			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			Ĭ			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2 舗装	5舗装工	5 ブロ	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
補		工	ック舗装			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			玄工			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路河	2 舗装	5舗装工	5ブロ	4	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
編		工	ック舗は			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			装工			幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2 舗装	5舗装工	5ブロ	5	基層 工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
編 		工	ック舗装工			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
5道路編	2 舗 装	5舗装工	6 半 た	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
編	衣	工	にわみ性			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			舗装工			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	

							写真管理項目			
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期	1	摘	要
5 道	2 舗	5 舗	6 半	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	撮影頻及 [時期 各層毎 500mに1回	」 〔施工中〕		
道路編	舗装	舗装工	半たわみ			整正状況	各層毎 500mに1回	〔整正後〕		
			性舗装			厚さ	各層毎 200mに1回	〔整正後〕		
			工			幅	各層毎 80mに1回	〔整正後〕		
5道路編	2舗装	5舗	6 半 た	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回	〔施工中〕		
編	表	装工	にわみ性		女足处理工	整正状況	各層毎 500mに1回	〔整正後〕		
			性舗装工			厚さ	各層毎 200mに1回	〔整正後〕		
			1			幅	各層毎 80mに1回	〔整正後〕		
5道路編	2 舗装	5舗装	6半た	4	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回	〔施工中〕		
編		工	わみ性舗			整正状況	各層毎 500mに1回	〔整正後〕		
			装工			幅	各層毎 80mに1回	〔整正後〕		
5道路編	2 舗装	5舗装	6 半た	5	基層 工	整正状況	200mに1回	〔整正後〕		
利益		工	わみ性舗装工			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回	〔散布時〕		
5道路編	2舗装	5舗#	6半4	6	表層工	整正状況	200mに1回	〔整正後〕		
編	衣	装工	たわみ性は			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回	〔散布時〕		
			舗装工			浸透性シルク 注入状況	200mに1回	〔注入時〕		
						平坦性	1工事1回	〔実施中〕		
5道路編	2 舗 装	5舗装工	7 排 水	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回	〔施工中〕		
編		Î	大水性舗装工	くは前長		整正状況	各層毎 500mに1回	〔整正後〕		
						厚さ	各層毎 200mに1回	〔整正後〕		
						幅	各層毎 80mに1回	〔整正後〕		

/ =	45	Fr-K-	kz	LLest	- #		写真管理項目	lete and
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	- 摘 要
5道路編	2舗装	5舗装	7排水	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
編		X I	· · 性舗装			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			χ I			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2 舗装	5舗装	7排水	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
編	衣	χ I	· · 性 舗 装		女足是生工	整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			χ I			厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2 舗 装	5舗装工	7排水性	4	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
孙田		4	性舗装工			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			1			幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5 道路短	2舗装	5舗装工	7排水	5	基層 工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
編		工	性舗装工			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
5 道	2舗装	5舗装	7排水	6	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
路編	表	装工	水性舗装工			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
			1			平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
5道路編	2舗装	5舗装工	8グー?	1	加熱アスファルト安定処 理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
補		工	スアスフ			整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
			ファルト舗装工			幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	

						T		No. 57
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
7,113	,	241	214	МШ		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	11.4
5道路編	2 舗装	5舗装工	8グー	2	基層 工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
神		I	スアスファルト舗装工			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
5道路編	2舗装	5舗装	8グー	3	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
編		工	スアスフ			タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 (散布時)	
			アルト舗装工			平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
5道路編	2 舗装	5舗装工	9薄層カラ―舗装工		薄層カラー舗装工		1-3-6-7 薄層カラー舗装工に準ずる。	
5道路編	2舗装	5舗装			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎 500mに1回 〔施工中〕	
編	20	Ĩ			P1/11 HIV 2004 III	整正状況	各層毎 500mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎 200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎 80mに1回 〔整正後〕	
5道路編	2舗装	5舗装			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
編		エ				タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
5道路編	2 舗装	6排水工	2桝・マンホール工	1 2	街渠桝工 マンホール工	厚 さ 福 さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
5道路編	2 舗装	6排水工		1 2 3 4	L型街渠工 L 0型街渠工 プレキャストU型側溝工 管(函)渠型側溝工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	

						l		NO. 90
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目 	摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5道路編	2 舗装	7道路付属施設工	3		区画線工		1-3-3-12 区画線工に準ずる。	
5道路編	2 舗装	7道路付属施設工	5		附帯作工		1-3-3-13 道路付属物工に準ずる。	
5道路編	3橋梁下部	3工場製作工	2		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 [仮組立時]	
5道路編	3橋	3 工場	3		鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
路編	橋梁下	場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕	
	部	作工				仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5道路編	3橋梁下部	3工場製作工	4		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回 [仮組立時]	
5 道路!	3 橋河	3 工場:	5		仮設材製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回 [原寸時]	
編	橋梁下部	場製作工				製作状況	1脚に1回又は1工事に1回 〔製作中〕	
5	3	3	6		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	
道路編	橋梁下記	工場製作				素地調整状 况 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
	部	作工				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	

						1	-		No. 5
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
州田	平	비	术	(X)钳	工	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1向	女
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	7		深礎工		1-3-4-6 深礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	8		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	9		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に 準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	4橋台工	10		躯 体 工	厚天(橋幅 端軸方) 端軸方の向 ・ 高 り で の 長 長	全数量		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	7		深 礎 工		1-3-4-6 深礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	8		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	9		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケー ソン基礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	10		鋼管矢板基礎工		1-3-4-9 鋼管矢板基礎工に準ずる。		

						T	•		No. 60
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
形相	早	네	ボ	(火催	生	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1向	女
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	11RC躯体工	1 2 3	張 出 式 重 力 式 半重力式	厚天敷高天敷高天敷高天敷	全数量		
5道路編	3橋梁下部	5RC橋脚工	11 RC躯体工	4	ラーメン式	厚天敷高長端幅ささ	全数量		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	5		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	6		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	7		深礎工		1-3-4-6深礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	8		オープンケーソン基礎工		1-3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ず る。		
6道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	9		ニューマチックケーソン 基礎工		1-3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に 準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	10		鋼管矢板基礎工		1-3-4-9 鋼管矢板基礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	11	1 2	橋脚フーチング工 (I型) (T型)	幅高長さ	全数量〔型枠取外後〕		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	11	ဘ	橋脚フーチング工 (門型)	幅高さ	全数量 〔型枠取外後〕		

							写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	サ 具 官 垤 頃 日 撮影頻度〔時期〕	摘	要
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	12	1	橋脚架設工 (I型) (T型)	架設状況	概影頻度 [時期] 架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	12	2	橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕		
5道路編	3橋梁下部	6鋼製橋脚工	13		現場継手工	継手部のすき間	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
5 省	3 橋	6 鋼	14		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
5道路編	橋梁下部	鋼製橋脚工				素地調整状況(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
		工				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	3		コンクリートブロック工		1-3-5-3 コンクリートブロック工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	4		法 枠 工		1-3-3-5 法枠工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	5		石積み・石張り工		1-3-5-5 石積(張)工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	6 7		矢板護岸工 法留基礎工		1-3-4-3 法留基礎工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	8		護岸付属物工	幅高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	9		覆 土 工		1-4-3-5 整形仕上げ工に準ずる。		
5道路編	3橋梁下部	7護岸工	10		植生工		1-3-3-7植生工に準ずる。		

	1	1				I	to the sett set.	
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5道路編	4 鋼 橋	3 工 場	3		桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上部	場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕	
	пp	工				仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5道路編	4 鋼橋	3 工担	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上部	場製作工				製作状況	適宜〔製作中〕	
5道路編	4 鋼橋	3 工	5		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上	工場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕	
	部	工				仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5 道路	4 鋼橋	3 工場	6		落橋防止装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上部	物製作工				製作状況	適宜〔製作中〕	
5 道路	4 鋼橋	3 工坦	7		鋼製排水管製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上部	工場製作工				製作状況	適宜〔製作中〕	
5道路編	4 鋼橋	3 工	8		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
編	上部	工場製作工				製作状況	適宜〔製作中〕	
5 道	4 鋼板	3 工	10		横断歩道橋製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
道路編	橋上郊	場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕	
	部	工				仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
5道路編	4鋼橋上部	3工場製作工	11 鋳造工	1 2	金属支承工大型ゴム支承工	製作状況	適宜〔製作中〕	
5道路編	4 鋼橋上部	3 工場製作工	12		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目 は適宜)	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	

							写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	担思在	T	摘要
<u> </u>	_		10		/r==n, 4-4-4-1/	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
5道	4 鋼 橋	3 工場	13		仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
道路編	上	場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕	
	部	作工						
5	4	3	14		工場塗装工	材料使用量	全数量〔使用前後〕	
5道路編	鋼橋上	工場製作				(塗料缶)		
編	上部	製作				素地調整状 况(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]	
		工				塗装状況	各層毎1スパンに1回	
							〔塗装後〕	
5 诸	4 鋼	4 編	4 5		クレーン架設工 ケーブルクレーン架設工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
5道路編	橋上	鋼橋架設	6		ケーブルエレクション 架設工		(木版工)	
州州	部	未設 工	7 8		架設桁架設工 送出し架設工			
			9		トラベラークレーン			
<u></u>	4	4	10		架設工	姚玉如の	1787/71	
5道路編	4 鋼	4 鋼橋	10		現場継手工	継手部の すき間	1スパンに1回 〔架設後〕	
路編	橋上	橋架 設						
	部	設工						
5	4	5	3		現場塗装工	材料使用量	全数量〔使用前後〕	
5 道路	鋼橋	橋梁				(塗料缶)		
編	上部	現場				素地調整状 况(塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
		橋梁現場塗装					各層毎1スパンに1回	
		エ					〔塗装後〕	
5 道	4 鋼	6 床	2		床 版 工	床版の厚さ 床版の幅	1スパンに1回 〔打設前後〕	
路編	橋上	版工				鉄筋の有効高さ	(11 87 117 (X)	
小冊	部					鉄筋のかぶり		
						鉄筋間隔		
5	4	7	2	1	金属支承	支承取付状	1スパンに1回 (取分泌)	
道路編	鋼橋	支承工	2支承工	2	ゴム支承	況 	[取付後]	
編	上部	工	工					
5	4	8	2	1	ゴムジョイント	設置状況	1スパンに1回	
5道路編	鋼橋	橋梁付	伸縮	2	鋼製フィンガージョイント		〔設置後〕	
編	上部	属	装置					
		物工	三					
5	4	8	3		落橋防止装置工	長さ、径、	1橋に1回又は1工事に1回	
5道路編	鋼橋					材質	[材料搬入時]	
編	上部					 出来ばえ	適宜 〔施工中〕	
	цþ					山水はん	MR T (NR T L)	

							—————————————————————————————————————	NO. 04
編	章	節	条	枝番	工工種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	4 鋼橋上部	8	5		地覆工	地覆の幅地覆の高さ有効幅員	1施工箇所に1回 [施工後]	
5道路編	4鋼橋上部	8	6 7		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	4鋼橋上部	8	8		検査路工	幅高さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
5道路編	4鋼橋上部	9橋梁舗装工	3		橋面防水工	塗布又は 設置状況	1施工箇所に1回 [施工中]	
5道路編	4鋼橋上部	10道路付属施設工	3 踏掛版工		踏掛版工 コンクリートエ ラバーシュー アンカーボルト	〈コン/リートエ〉 各部の厚さ 各部の長さ 〈ラバージュー〉 各部の長 厚さ 〈アンカーボールト〉 中心のずれ アンカー長	1 施工箇所に1回 [施工後]	
5道路編	4 鋼橋上部	11歩道橋本体工	3		既製杭工		1-3-4-4 既製杭工に準ずる。	
5道路編	4 鋼橋上部	11歩道橋本体工	4		場所打杭工		1-3-4-5 場所打杭工に準ずる。	
5道路編	4 鋼橋上部	11歩道橋本体工	5		橋脚フーチング工 (I型) (T型)	7-fング幅 (橋軸方向) 7-fングの 高さ 7-fング長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	4 鋼橋上部	11歩道橋本体工	6		歩道橋架設工	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	

									NO. 0
妇	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	lek	西
編	早	即	米	权金	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
5道路編	4 鋼橋	11 歩道	7		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
編	上部	歩道橋本体				素地調整状 况(塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
		工				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5道路編	5コン	3 工場	2		プレビーム用桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編	ノクリ	物製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
	ソート橋上部	工				仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
5道路編	5 ⊐	3 1	3		橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
路編	ンクリ	工場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
	/ ト橋上部	工							
5道路編	5コン	3 工坦	4		鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕		
編	クリ	-場製作				製作状況	適 宜 〔製作中〕		
	ノート橋上部	I				仮組立寸法	1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		
5 道	5 7	3 1	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕		
道路編	ンクリー	場製作工				素地調整状 況 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
	ト橋上部	工				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5道路編	5コンクリート橋上部	4コンクリート主桁製作工	2	1	プレテンション桁購入工 (けた橋)	断面の外形 が が が が が り 曲が り	全数量 〔製作後〕		

<i>J</i> ===	موليد	Ferke.	kr	جو ملط	- "		写真管理項目	letr
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	5コンクリート橋上部	4コンクリート主桁製作工	2	2	プレテンション桁購入工 (スラブ橋)	断面の外形 可の外形 橋桁の 横方向が 曲がり	全数量 〔製作後〕	
5道路編	5コンカ	4 コンカ	3		ポストテンション T (I) 桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 〔打設前〕	
補	クリート	クリート				幅 (上) 幅 (下) 高 さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕	
	橋上部	主桁製作工				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 〔施工時〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	4コンクリート主桁製作工	4		プレキャストブロック桁 購入工	断面の外形 寸法	全数量 〔製作後〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	4コンクリート主桁製作工	CJ		プレキャストブロック桁組立工	組立状況	1 スパンに 1 回 〔組立時〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	4コンクリート主桁製作工	6		プレビーム桁製作工	原寸状況 製作状況 仮組立寸法 (撮影項質」) 幅 高	1橋に1回又は1工事に1回 (原寸時) 適 宜 〔製作中〕 1橋に1回又は1工事に1回 (仮組立時) 桁毎に1回 (型枠取外し後)	

/r==	440	forfa-	A	ᄔᅲᅲ	45		写真管理項目	lete and
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	5コンク	4コンク	7 8 9		P C ホロースラブ製作工 R C 場所打ホロースラブ 製作工 P C 版桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 〔打設前〕	
州田	リート	リート	9		F C版刊 表 F 工	幅 厚 さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
	橋上部	主桁製作工				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 [施工時]	
5道路編	5コンク	4コンク	10 11		P C 箱桁製作工 P C 片持箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 〔打設前〕	
桃田	リート	リート				幅 (上) 幅 (下) 高 さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
	橋上部	主桁製作				内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕	
		上上				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 [施工時]	
5道路編	5コンク	4コンク	12		PC押出し箱桁製作工	シース、PC 鋼材配置状 況	桁毎に1回 〔打設前〕	
州田	リート	リート				幅 (上) 幅 (下) 高 さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
	橋上部	主桁製作				内空幅 円空高さ	析毎に1回 〔型枠設置後〕	
		T.				中詰め及び グラウト状 況	1スパンに1回 〔施工時〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	5コンクリート橋架設工	2 3 4 5 6 7		クレーン架設工 架設桁架設工 架設支保(固定)工 架設支保(移動)工 片持架設工 押出し架設工	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	6床版・横組工	2		床版・横組工	幅 厚鉄 筋の の の が 所間 隔	1スパンに1回 [打設前後]	

		**					写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
5道路編	5コンクリート橋上部	7支承工	2支承工	1 2	金属支承ゴム支承	支承取付 状況	1スパンに1回 [取付後]	
5道路編	5コンクリート橋上部	8橋梁付属物工	2伸縮装置工	1 2	ゴムジョイント 鋼製フィンガージョイン ト	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	8橋梁付属物工	5		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	8橋梁付属物工	6 7		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
5道路編	5コンクリート橋上部	8橋梁付属物工	9		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶) 素地調整状 況(塗替) 塗装状況	全数量〔使用前後〕 スパン毎、部材別	
5道路編	6トンネル(NATM)	4支保工	3		吹 付 工	岩 質 湧水状況 吹付状況 金岩状の重合 吹付け測孔 で付測孔)	岩質の変わる毎に1回 適 宜 [掘削中] 40m毎に1回 [清掃後] 40m毎に1回 [2次吹付前] 40m毎に1回 (吹付後]	

							写真管理項目		No. 69
編	章	節	条	枝番	工 種	相影符号		摘	要
5道路編	6トンネル	4支保工	4		ロックボルト工	撮影項目 位置間隔 角 深深 削孔 発出量	撮影頻度〔時期〕 施工パターン毎又は80mに1断面 〔穿孔中〕		
	N A T M					ロックボル ト注入状況	施工パターン毎又は80mに1断面 〔注入中〕		
)					ロックボル ト打設後の 状況	施工パターン毎又は80mに1断面 〔打設後〕		
5道路編	6トンネ	5 覆工	3 4		覆工コンクリート工 側壁コンクリート工	覆 工 (巻立空間)	1セントルに1回 [型枠組立後]		
編	ネル					覆 工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
	N A T M					幅高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	6 トンネル (NATM)	5覆工	5		床版コンクリート	幅厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	6トンネル (NATM)	6インバートエ	4		インバート本体工	インバート (厚さ) 幅 (全幅) 高さ(内法)	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	6トンネル(NATM)	7 坑内附帯工	5		地下排水工	幅 深 さ 管接合据付 状況 フィルター こ	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕 100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕 100m又は1施工箇所に1回 〔投入前後〕		
5道路編	6トンネル(NATM)	8坑門工	4		坑門本体工	幅高さ	1 施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		

									NO. 70
⊘ ⊟	- 	krk-	Ø	- 十亚	工 辞		写真管理項目	-lestre	-H-
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
5道路編	6 ト ン	8 坑門	5		明り巻工	覆 工 (巻立空間)	1セントルに1回 〔型枠組立後〕		
編	ネル	工				覆 工 (厚さ)	1セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
	N A T M					幅 (全幅) 高さ(内法)	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	10 共	3 工	3		工場塗装工	材料使用量(塗装缶)	全数量〔使用前後〕		
路編	同溝	一場製作工				素地調整状 况 (塗替)	スパン毎、部材別 [施工前後]		
		エ				塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
5道路編	10 共同溝	5現場打ち構築工	2		現場打ち躯体工	厚 さ 内空高 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
5道路編	10 共同溝	5現場打ち構築工	5		カラー継手工	厚幅 長 さ	1施工箇所に1回 〔設置後〕		
5道路編	10 共同溝	5現場打ち構築工	6防水工	1	防水	幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	10 共同溝	5現場打ち構築工	6防水工	2	防水保護工	厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
5道路編	10 共同溝	5現場打ち構築工	6防水工	ဢ	防水壁	高 幅 厚 さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

								NO. / 1
編	章	節	条	枝番	工 種		·	摘要
5道路編	10 共同溝	6プレキャスト構	2		プレキャスト躯体工	据付状況	撮影頻度〔時期〕 100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
5道路編	11電線共同溝	構築工 3電線共同溝工	2 管路工		管路工	敷設状況	100m又は1施工箇所に1回 〔敷設後〕	
5道路編	11電線共同溝	3	3		プレキャストボックス工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔据付後〕	
5道路編	11電線共同溝	ဘ	4		現場打ちボックス工	厚 さ幅 内空高	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
5道路編	11電線共同溝	4附帯設備工	2		ハンドホール工	厚幅高高	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	
5道路編	13道路修繕	4舗装修繕工	3		路面切削工	幅 厚 さ	1施工箇所に1回 「施工後」 ただし、「3次元計測技術を用いた出 来形管理要領(案)舗装編 多点計測 技術(面管理の場合)」による場合は 1工事1回 〔施工後〕	
5道路編	13道路修繕	4舗装修繕工	4		舗装打換え工	幅 延長 厚 さ	1施工箇所に1回 [施工後]	
5道路編	13道路修	4舗装修繕	5		オーバーレイエ	平坦性	1施工箇所に1回 〔施工後〕 各層毎に1回	
小州	10	修繕工				整正状况	でである。 (散布時) である。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1) でる。 (1)	
5道路編	13 道路修繕	4舗装修繕工	6		路上再生路盤工	敷均厚 転圧状況 整正状況 厚 さ	各層毎 500mに1回 [施工中] 各層毎 500mに1回 〔整正後〕	

	1			1		I			No. 72
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
r/Hff	平	티치	木	以苗	工	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	刊句	女
5道路編	13道路修繕	4舗装修繕	7		路上表層再生工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
編	修繕	修繕工				平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
5道路編	13道路修繕	4舗装修繕工	8		歩道舗装修繕工		1-3-6-5 アスファルト舗装工に準ずる。		
5道路編	13道路修繕	4舗装修繕工	9		プレキャストR C舗装版 工	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕		
5道路編	13道路修繕	5道路構造物修繕工	2		排水構造物修繕工	厚高	1施工箇所に1回 [修繕後]		
5道路編	13道路修繕	6橋梁修繕工	8		伸縮継手修繕工	厚 さ 幅 延 長	1 施工箇所に1回 [修繕後]		
6漁港編	3 共通仮設	2汚濁防止膜	2		汚濁防止膜	設置位置	設置完了後		
6 漁港編	4航路、泊地	3 浚渫工	2 3 4 5 6 7		ポンプ浚渫 グラブ浚渫 硬土盤浚渫 岩盤浚渫(砕岩浚渫) バックホウ浚渫 陸上機械浚渫	深 さ 出来形 確認状況	適 宜 〔施工後〕		
6漁港編	4	5埋立工	6 固化工	1	深層混合処理	打込長さ 施工状況 径、間隔、 施工位置 材料投入量	適 宜〔打込前後〕適 宜適 宜〔打込前後〕		
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	3海上地盤改良工	2		床掘り	深 さ 出来形 確認状況	適 宜 〔施工後〕		

,	-1-	t et e	-	11.00			写真	管理項目	Lite	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目		撮影頻度〔時期〕	摘	要
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	3海上地盤改良工	6置換工		置換え	置換厚さ幅	適宜	[施工後]		
6漁港編	5	3	7 圧密		サンドドレーン	打込長さ 施工状況	適宜	〔打込前後〕 〔施工中〕		
編			・排水			径、間隔、 施工位置	適宜			
			工			材料投入量	適宜	〔打込前後〕		
6漁港編	5	3	7	2 敷砂	敷 砂	施工厚さ 幅	適宜	[施工後]		
6漁港編	15	က	7	4載荷土砂	載荷土砂	施工厚さ幅	適宜	[施工後]		
6漁港編	5	3	8締固	1	サンドコンパクション パイル	打込長さ 施工状況	適宜	〔打込前後〕 〔施工中〕		
編			Ī			径、間隔、 施工位置	適宜	〔打込後〕		
						材料投入量		[打込前後]		
6漁港編	5	4基礎工	3 洗掘防止工	1	アスファルトマット	幅 ジョイント 施工位置	適宜	〔施工後〕		
6漁港編	5	4	3	1	繊維系マット	幅 ジョイント 施工位置	適宜	[施工後]		
6漁港編	5	4	3	1	合成樹脂系マット	幅 ジョイント 施工位置	適宜	[施工後]		
6漁港編	5	4	3	1	ゴムマット	幅 ジョイント 施工位置	適宜	〔施工後〕		
6漁港編	5	4	3	1	摩擦増大用マット	幅 ジョイント 施工位置	適宜	〔施工後〕		

							石古然和石 口		No. 7
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
6 漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	4基礎工	3洗掘防止工	2	グラベルマット	施工厚さ幅	適宜〔施工後〕		
6漁港編	5	4	4基礎捨石工	1 2	基礎(本均し・荒均し)	高 さ 天端幅 法 長	適宜〔施工後〕		
6	5	4	6	1	ブロック製作	高さ、幅、長さ、厚さ	適 宜 〔製作後〕		
6漁港編			基礎ブ			数量	適宜〔製作後〕		
л унн			/ロック工						
6漁港編	5	4	6	2	ブロック据付	据付状況	適宜〔据付後〕		
6漁港編	5	4	9基礎栗石工	1 2	基礎栗石 (本均し・荒均し)	高 さ 天端幅 法 長	適宜〔施工後〕		
6漁港編	5	5本体工 (ケーソン式)	2ケーソン製作		ケーソン製作	高さ、幅、長さ、厚さ	適宜〔製作後〕		
6漁港編	5	5	3ケーソン進水据付工		ケーソン据付	据付状況	適宜〔据付後〕		
6漁港編	5	5	4中詰工		中 詰	高さ	適宜〔施工後〕		

							写真管理項目	T
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	− 摘 要
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	5本体工 (ケーソン式)	5蓋コンクリート		蓋コンクリート	高さ	適宜〔施工後〕	
6 漁港編	5	5	6蓋ブロックエ	1	蓋ブロック製作	ブロックの 形状寸法 数 量	適 宜 〔製作後〕	_
6漁港編	5	5	6	2	蓋ブロック据付	高さ	適宜[据付後]	
6 漁港編	5	6本体工 (ブロック式)	2本体ブロック製作		本体ブロック製作	高さ、幅、長さ、厚さ	適宜〔製作後〕	
6 漁港編	5	6	3本体ブロック据付		本体ブロック据付	据付状況	適宜[据付後]	
6漁港編	5	6	4鋼製函工	1	鋼製函製作	高さ、幅、長さ、厚さ	適 宜 〔製作後〕	
6漁港編	5	6	4	2	鋼製函据付	据付状況	適 宜 〔据付後〕	
6漁港編	5	7本体工(場所打式)	2場所打コンクリートエ		場所打コンクリートエ (水中コンクリート) (水中不分離性 コンクリート)	打設状況 養生状況 幅 高厚 ささ	適 宜 [打設時] 適 宜 [養生時] 適 宜 [施工後]	

							写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	8本体工(捨石・捨ブロック式)	3本体捨石工		本体捨石均し	施工厚さ幅	適宜〔施工後〕	
6漁港編	5	8	4 捨	1	捨ブロック製作	ブロックの 形状寸法	適 宜 〔製作後〕	
港編			ブロックエ			数 量	適 宜 〔製作後〕	
6漁港編	5	8	4	2	捨ブロック据付	幅高さ	適宜[据付後]	
6 漁	5	8	5 場		場所打コンクリート	打設状況	適 宜 〔打設時〕	
6漁港編			所打コンクリート			養生状況 幅 高厚 さ	適 宜 〔養生時〕 適 宜 〔施工後〕	
6漁港編	5	9本体工	2鋼矢板	2	鋼矢板	変位 打込長 数量	適 宜 〔打込後〕	
गर्गा		1(鋼矢板式)	工			外 里	E CICKI	
6漁港編	5	9	2	2	鋼管矢板	変 位 打込長	適 宜 〔打込後〕	
編						数量	適宜〔打込後〕	
6漁港編	5	9	3 控工	3	控鋼杭	位置、間隔、 打込長	適 宜 〔打込後〕	
編						数 量 打込長	適宜[打込後]	

							写 声 簽 珥 頂 日		No. 7
編	章	節	条	枝番	工 種	担心在口	写真管理項目	摘	要
6漁港編	5防波堤	9本体工	3 控工	4 5	腹起しタイ材	撮影項目 高 さ 位 置	撮影頻度〔時期〕 適 宜 〔取付後〕		
מודית	。 ・ 防砂堤・導流堤	- (鋼矢板式)							
6漁港編	5	10本体	2 鋼杭	2	鋼杭	位置、間隔、 打込長	適宜〔打込後〕		
編		工(鋼杭式	H			数量	適 宜 〔打込後〕		
6 漁港編	5	11被覆・根固工	2	2	被覆石工(均し)	高 さ 天端幅 法 長	適宜〔施工後〕		
6漁港編	5	11	4被覆ブロックエ	1	被覆ブロック製作	ブロックの 形状寸法 数 量	適 宜 〔製作後〕		
6漁港編	5	11	4	2	被覆ブロック据付	幅高さ	適宜〔据付後〕		
6漁港編	5	11	5根固	1	根固ブロック製作	ブロックの 形状寸法	適 宜 〔製作後〕		
編			ロブロックエ			数量	適宜〔製作後〕		
6漁港編	5	11	5	2	根固ブロック据付	幅高さ	適 宜 〔据付後〕		
6 渔	5	12 -	2 上部		上部コンクリート	打設状況	適 宜 〔打設時〕		
6漁港編		12 上部工	コ			養生状況	適宜〔養生時〕		
- APHU		-	ンクリート			幅 高 厚 さ	適宜〔施工後〕		

							写真管理項目	T
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	− 摘 要
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	12 上 部 工	3上部ブロックエ	1	上部ブロック製作	高さ、厚さ長さ、厚さ	適宜〔製作後〕	
6漁港編	5	12	3	2	上部ブロック据付	据付状況	適宜[据付後]	
6漁港編	5	13 付属工	2係船柱工	1 係船柱	係船柱基礎	幅 長 さ 厚 さ	適宜〔施工後〕	
6漁港編	5	13	2	1	係船柱	高さ	適 宜 〔施工後〕	
6漁港編	5	13	5防舷材工		防舷材	高さ	適 宜 〔施工後〕	
6漁港編	5	13	6車止・縁金物工		車止・縁金物	取付位置取付間隔	適宜〔施工後〕	
6漁港編	5	13	防	1	電気防食	取付位置電位測定	適 宜 〔施工後〕 適 宜 〔施工後〕	_
編			食工			电压协化	旭	
6漁港編	5	13	8	2 3 4	被覆防食	塗装状況	適宜〔施工後〕	
6漁港編	5	13	8	5	防食塗装	塗装状況	適 宜 〔施工後〕	
6漁港編	5	14 消波工	3消波ブロックエ	1	消波ブロック製作	ブロックの 形状寸法 数 量	適 宜 〔製作後〕	
6漁港編	5	14	4	2	消波ブロック据付	幅高さ	適 宜 〔据付後〕	

			1			1			No. 7
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
/I/HH	子	니고	木	以审		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	.) r)	女
6漁港編	5防波堤・防砂堤・導流堤	15維持補修工	2維持塗装工	1 2	係船柱塗装 車止塗装、縁金物塗装	塗装状況	適宜〔施工後〕		
6漁港編	5	17 雑 工	2 現場鋼材溶接工		アーク溶接	のど厚 脚 長 溶接長	適宜〔施工後〕		
6漁港編	5	17	2		水中アーク溶接	のど厚 脚 長 溶接長	適 宜 〔施工後〕		
6 漁港編	5	17	3 現場鋼材切断工		ガス切断	切断長	適宜〔施工後〕		
6 漁港編	5	17	3		水中ガス切断	切断長	適宜〔施工後〕		
6 漁港編	6護岸・岸壁・物揚場	15 裏込・裏埋工	2 裏込工	2	裏込 (均し)	高 ボ端 長	適宜〔施工後〕		
6 漁港編	6	16陸上地盤改良工	2 圧密・排水工	2ペーペードレーン	ペーパードレーン	打込長さ施工状況 径、間隔、施工位置 材料投入量	適 宜〔打込前後〕 〔施工中〕 適 宜 適 宜〔打込前後〕		
6漁港編	6	16	2	3グラベルドレーン	グラベルドレーン	打込長さ施工状況 径、間隔、施工位置 材料投入量	適 宜 [打込前後] [施工中] 適 宜 適 宜 [打込前後]		

							110.00
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目 摘 要
孙田	早	미	未	仪笛	上生生	撮影項目	撮影頻度〔時期〕
6漁港編	6 護岸	16 陸上:	3 締固	2 □	ロッドコンパクション パイル	打込長さ 施工状況	適 宜〔打込前後〕 〔施工中〕
編	戸・岸壁	- 地盤改良	工	ツドコン		径、間隔、 施工位置	適宜〔打込後〕
	壁・物揚場	改良工		ンパクションパイル		材料投入量	適宜〔打込前後〕
6 漁港編	6	18 舗装工	2路床工		路床	幅	適 宜 〔施工後〕 コンクリート舗装適用する
6 漁港編	6	18	3 7		路盤(下層)	敷均し厚 転圧状況	適 宜 〔実施中〕 コンクリート舗装適用
海編			ンクリ			整正状況	適宜[整正後]
			IJ [厚さ	適 宜 〔整正後〕
			卜舗装工			幅	適 宜 〔整正後〕
6漁港編	6	18	3		路盤(上層粒度調整)	敷均し厚 転圧状況	適 宜 [実施中] コンクリー ト舗装適用 する
編						整正状況	適 宜 〔整正後〕
						厚き	適宜〔整正後〕
						幅	適宜〔整正後〕
6 海	6	18	3		コンクリート舗装	平坦性	適 宜 〔実施中〕
漁港編						路盤紙 重ね寸法	適宜〔敷設後〕
						スリップ [°] ハ˙ - 、 タイハ˙ - 寸法、 位置	適宜〔設置後〕
						鉄網 寸法位置	適宜〔設置後〕
		_	_	_		_	

						T			No. 81	
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘	要	
лян	平	니기	木	仅亩	上 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1 ii	女	
8公園緑地編	1基盤整備	3敷地造成工	2表土保全工	1	表土掘削	土質等の判断	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 [掘削中]			
孙田		4	<u> </u>			幅 深さ 法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔掘削後〕			
			3公園整地工	1	公園整地	仕上げ状況 仕上げ厚	100m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕			
			4 掘削	1 2 3	掘削(土砂) 掘削(軟岩) 掘削(硬岩)	土質等の判 別	地質が変わる毎に1回 [掘削中]			
			エ			法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔掘削後〕			
			5盛土工	基 2 上 3	2 盛土 (発生土) 3 盛土 (採取土)	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕			
						締固め状況	転圧機械 又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕			
						幅 法長	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕			
			6 路体路	2 3 4 4	2 3	路床 (築堤)盛土 路床盛土	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕		
			床盛土工			締固め状況	転圧機械 又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕			
			1			法長幅	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕			
			7法面整形工	2	法面整形工(盛土部)	仕上げ状況厚さ	120m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔仕上げ時〕			
			9路床安定処理工	1	安定処理	仕上げ状況厚さ	40mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕			

							农 古 姓 四 岱 口		
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
8公園緑地編	1基礎整備	3敷地造成工	10置換工	1	置換	置換厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
			11サンドマットエ	1	サンドマット	施工厚さ幅	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
			12バーチカルド	1 2 3	サンドドレーン 袋詰式サンドドレーン ペーパードレーン	打込長さ 施工状況	200㎡又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔打込前後〕 200㎡又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
			レーンH			杭経 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
		5植栽基盤	3透水層	1	開渠排水	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
		金盤工	宜工	2	暗渠排水	高 幅 厚 長 き	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
			4 土層改	1 2 3 4	普通耕 深耕 混層耕 心土破砕	幅 深さ 施工状況	耕耘タイプ毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工前〕		
			良工				耕耘タイプ毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
							耕耘タイプ毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工中〕		
			5 土性改良	1 2 3 4	土性改良 中和剤施用 除塩 施肥	幅 深さ 施工状況	施肥配合タイプ毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 [施工前]		
			K I				施肥配合タイプ毎に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
							施肥配合タイプ毎に1回		

		1						ı	NO. 83
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘	要
7Pmi	7	٠١٦	\C	八田	-1 <u>1</u>	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1let	У.
8公園緑地	1基盤整備	5植栽基盤	6表土盛	1 2 3 4	表土盛土(流用表土) 表土盛土(発生表土) 表土盛土(採取表土) 表土盛土(購入表土)	蒔出厚	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔蒔出中〕		
地編	備	金盤工	盤土工	4	双上做上 (購入双上)	締固め状況	転圧機械 又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
						幅法長	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
			7人工地盤	4	人工地盤排水層	高 幅 厚 長	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
			监工	5 6	フィルター 防根シート	高さ 幅 厚さ	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
				8	立排水浸透桝	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
		6法元	8造形工	1 2	表面仕上げ 築山	仕上げ状況	100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔仕上げ中〕		
							100m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
			去 植 面 生	植生	1 4 5	種子散布 植生シート 植生マット	材料使用量	1工事につき1回 〔混合前〕	
		Ī		6 7 8 9	植生マット 植生園を生 金園園筋芝 公園園市松芝 人工張芝	土羽土の厚さ	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工中〕		
				10 11 2	植生穴	法長	200m又は1施工箇所に1回		
					2 客土吹付	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔清掃後〕		
						ラス鉄鋼の 重ね合わせ 寸法	200m又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕		
						厚さ(検測 孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回 [混合前]		
			6編柵工	1	編柵	高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		

								安吉然把在 只	1		
編	章	節	条	枝番	エ	種	I	写真管理項目	摘	要	
							撮影項目	撮影頻度〔時期〕			
8公園緑地	1基盤整備	8 擁壁工	4場所打擁	10	公園基礎材		幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工後〕			
編	VH		壁工		擁壁高さ調整		施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
								1施工箇所に1回 〔施工後〕			
			9 石積		崩れ積		胴込裏込厚	120m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕			
			工				法長又は高 さ	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕			
					石積高さ調整		施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
								1施工箇所に1回 〔施工後〕			
			10 土留	1	土留め		基礎高 基礎幅 根入れ長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕			
			め工	め				びハイレ文	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
							高さ 延長	100m又は1施工箇所に1回			
		10	4 移	1	遊具移設		設置高さ	1回/一基〔施工後〕			
		公園施設等撤去	砂設工				基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]			
		撤去・移設						基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕			
		Ĭ		2	小工作物移設		基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前〕			
								基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕			
				3	景石移設		施工状況	5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]			
								5箇所に1回 〔施工後〕			
								i e e e e e e e e e e e e e e e e e e e			

<i>/i</i> ≕	45	forfer	kz	Шт	- 15			写真管理項目	lete and
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項	目	撮影頻度〔時期〕	摘要
8 公園	2 植栽	3 植栽	3 高木	1 2	高木植栽 高木植栽 (支柱有・幹巻有)	①植穴	径 深さ	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
公園緑地編	124	I.	^八 植栽工	3	高木植栽(支柱有・幹巻無)	②樹木	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
						③支柱	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
						4客土5肥料6土壌改良	状 況	樹種別、規格別に1回 〔施工中〕	
						材	の 使 量 空 袋)	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
			6地被類植栽工	1	地被類植栽	施工状	况	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
			7 草 花	1	草花種子散布草花植生マット	材料使	用量	種子別又は1工事につき1回 〔混合前〕	
			種子散布工			厚さ		種子別又は1工事につき1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工中〕	
			8播種	1	播種	①種子	播種状況	種子別1回 〔施工中〕	
			性工			②肥料 ③養生 材	施工状况材料	種子別1回 〔施工中〕	
						451	が使量空袋	種子別1回 〔施工後〕	
			9花壇植栽工	1	花壇植栽	施工状	_ 況	花壇植物別1回 〔施工後〕	

/ ₩	77:	fr-fr-	R	計並	T 任		写真管理項目	k\$ ===
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
8 公園	2 植栽	3 植栽	10 樹木	1	防風ネット	支柱の高さ 延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
8公園緑地痘	私	私工	· 養生工	2	寒冷紗巻き	施工状況	樹種別1回 [施工後]	
編			4	3	植穴透水層	厚さ 幅 長さ	樹種別1回 [施工後]	
				4	空気管	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕	
				8	養生柵	基礎高基礎幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕	
						根入れ長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						高さ 延長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕	
							100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
				9	支柱設置	施工状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
			11樹名板	1	埋込型樹名板	基礎高基礎幅	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
			江				基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
				2	幹巻型樹名板	施工状況	樹種別1回 [施工後]	
			12根囲いに	1	根囲い保護	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
			保護工				基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	
			14 壁	1 2	壁面緑化フェンス 壁面緑化パネル	施工状況	1施工箇所 (タイプ毎) に1回 [施工中]	
			面緑化施設工	3	登はん補助資材		1施工箇所 (タイプ毎) に1回 [施工後]	
		4移植工	3根回し工	1	高中木根回し	根回し状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	

							写真管理項目	
編	章	節	条	枝番	工 種	相影英口	· 	摘 要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
8 公 園	2 植 栽	4 移植	4高	1	高木移植	①樹木 施 工 状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
□緑	栽	植工	木移			②支柱 施工	樹種別、規格別に1回	
地編			植工			状況	[施工後]	
			5	1	根株移植	施工状況	樹種別、規格別に1回	
			根株袋	2 3	根株運搬 特殊機械掘取		[施工後]	
			移植	4	特殊機械運搬			
			I.		1.10 1.00 1.		HATEL IN LED E	
			6中以	1	中低木移植	①樹木 施 工 状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
			低木移植			@ . + D.	HATEL III LEED E	
						②支柱 施工 状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
			エ		U. like Ver et a like	14 15 No	HATEL IN LED E	
			7 地被	1 2	地被類移植 地被類運搬	施工状況	樹種別、規格別に1回 〔施工後〕	
			被類					
			類移植					
		_	工		+ 1.25.4	14 15 No	HATEL IN LED E	
		木	3高	1 2	基本剪定 軽剪定式	施工状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
			木 中 3 整 木 姿 整	3	機械剪定			
		妥工	木整姿工					
					T.111	# II		
			4 低	1 2	手刈 機械刈	施工状況	樹種別、規格別に1回 [施工後]	
			木整姿工					
			妥 工					
			5	1	樹勢回復	施工状況	樹種別、規格別に1回	
			樹勢回:		htt	***	[施工後]	
			復	2	樹木修復	施工状況	修復方法別1回 [施工後]	
			工					
	3	3	3	1	メーターホ゛ックス	据付状況	5箇所に1回	
	施設整備	給水設備	水栓	2 3	止水栓 止水栓ボックス		〔施工後〕	
	整備	設備工	類取	4 5	不凍水栓 ボックス類高さ調整			
		工	付工					
			6	3	ト゛リップ゜ハ゜イフ゜	高さ	100m又は1施工箇所に1回	
			散水坑	4	### - 14 + 14	据付状況	〔埋戻し前〕	
			施設工	4 5	散水栓 散水栓ボックス	据付状況	5箇所に1回 〔施工後〕	
			工	C	サルハウィ細動	提工业	1 按工签記 7 1 同	
				6	散水栓高さ調整	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工前〕	
							1施工箇所に1回 「按工祭」	
							〔施工後〕	

						Ī	罗吉然细语日	NO. 88
編	章	節	条	枝番	工 種		写真管理項目	摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	
8公園緑地	3施設整備	3給水設備	8給水族	1	給水施設修繕	施工状況	1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工前]	
	盤備	備工	施設修繕				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工中]	
			工				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工後]	
			10給水質	1 3	給水管 埋設シート	高さ 据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
			管路工	2	埋設標	据付状況	5箇所に1回 〔施工後〕	
		4 雨水:	6側溝	2	現場打L型側溝	厚さ 幅 高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
		排水設備工	工	9	現場打側溝	厚さ幅高さ	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
		工		10	公園素掘側溝	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
				12	側溝高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕	
							1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			8集水	11 12	桝高さ調整 マンホール高さ調整	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工前〕	
			桝・マ				1施工箇所に1回 [施工後]	
			ンホールエ					
		6 電気	7 照明	2	ハンドホール高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 [施工前]	
		気設備工	明設備工				1施工箇所に1回 [施工後]	
		1	4	3 4	引込柱 分電盤	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
							基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工後〕	
				5	分電盤高さ調整	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕	
							1施工箇所に1回 〔施工後〕	

	1							Ī
編	章	節	条	枝番	工工種		写真管理項目	摘要
///1113	7	-FA	{	以田	上 1里	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	100 安
8公園緑地編	3施設整備	6電気設備	7照明設備	6	照明灯基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
編		エ	工				基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]	
			4放送設備	4	スピーカー柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
			Ĭ				基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]	
			5 監視カメ	3	監視カメラ柱基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前に必要に応じて) [施工前]	
			ラ設置工	1			基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前に必要に応じて) [施工後]	
			6電気設	1	電気設備修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕	
			、設備修繕工				1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工中]	
			1				1 施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕	
			8電線管路工	1 2 3	電線管電線埋設シート	高さ 据付状況	120m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕	
		7 園路庁	5アスフ	1 2	下層路盤上層路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔施工中〕	
		園路広場整備工	ノアルト舗			整正状况	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕	
		1	装工			厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕	

/c==	-1 -	forfer.	. Az	ᄔᅲᅲ	- 45		写真管理項目	lete and	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要	
8公園緑地	3施設整備	7 園路点	5アスフ	4 6	基層表層	整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
地編	備	園路広場整備	ノアルト			タックコート フ゜ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
		工	舗装工			幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			6アスフ	1 2	下層路盤 上層路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔施工中〕		
			ァルト系			整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			糸舗装 (排			厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			水性舗			幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			装工)	五 ()	3 4	基層表層	整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕	
						タックコート フ゜ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			7コンク	2	路盤	敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 [施工中]		
			リート			整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			系舗装	系舗			厚さ	各層毎200mに1回 又は1施工箇面積1,000㎡に1回 〔施工後〕	
			性舗装			幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
			工)	3	表層	整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						タックコート フ゜ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡に1回 〔整正後〕		

								写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	揖	影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
8公園緑地	3施設整備	7 園路点	6アスフ	1 2 3 4	公園アスファルト舗装 公園アスファルト薄層カラー舗装 透水性アスファルト舗装 脱色アスファルト舗装	路盤工	敷均し厚 転圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積500㎡に1回 〔施工中〕		
	登備	園路広場整備工	ノアルト系	4	脱巴/ <i>////</i> /// 翻装		整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積500㎡に1回 〔整正後〕		
		1	新装工				厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積500㎡に1回 〔整正後〕		
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積500㎡に1回 〔整正後〕		
						表層工	(敷設)	各層毎200mに1回 又は施工面積500㎡に1回 〔整正後〕		
							タックコート プ [°] ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
			12石材系舗装工	11	飛石	砕厚	石基礎 さ	1施工箇所に1回 [施工後]		
			16 階段工	1 2 3 4 5	コンクリート階段 コンクリートブ・ロック階段 丸太階段 擬木階段 石材階段	幅高長段	さ さ 数	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
				6	階段高さ調整	施	工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕		
								1施工箇所に1回 [施工後]		
			17公園橋工	1 4 6	公園橋橋台 石橋橋台 木橋橋台	幅厚高	ささ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領(案)」により 出来形管理資料を提出する場合 は、出来形計測状況を1工事1回		
				2 3 5 7 8	公園橋設置 八ツ橋 石橋設置 木橋設置 浮き 桟 橋	幅高長	ささ	1施工箇所に1回 [施工後]		
			18 デッキエ	1 2	デッキ基礎 デッキ設置	基	礎高 礎幅 入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]		
			Н					基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]		

/==	**	forfer.	. Az	LLand	- #		写真管理項目	[colon	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
8公園緑地編	8公園禄地編 3施設整備	8修景施設整備	3石組工	1 2	石組景石	施工状況	1施工箇所に1回 [施工後]		
		工	4添景物工	1 2 3 4 5	つくばい 井筒 灯篭 石塔 擬岩造形	施工状況	5箇所に1回 [施工後]		
			5袖垣・垣根工	1 2	袖垣 垣根	高さ延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			7トレリスエ	1 2	トレリス 緑化フェンス	基礎 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後] 100m又は1施工箇所に1回 [施工後]		

∕ ⊏i	*	h-h-	Ø		T #		写真管理項目	ф ж		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要		
8公園緑地	3施設數	8修景施設整備	9小規模	1	流れ	厚さ幅高される	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
	整備	施設較	模水晶			施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工後〕			
孙田		金備工	景施設	2	滝	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
						施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
				3	池	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所に1回 [施工前]			
						施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
				4	州浜	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
						施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
				5	壁泉	厚さ 幅 点さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕			
						高さ 加工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕			
			6	カスケート゛	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕				
					_			施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						7	カナール	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕	
								施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
		8 修景:	10 修景:	1	修景施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕			
		整 修	設修繕				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕			
		工	工				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕			
		9 游	3 遊	1 2	ブ゛ランコ シ゛ャンク゛ルシ゛ム	設置高さ	1回/1基〔施工後〕			
		遊戯施設整	具組立設	3 4 5 6	滑台 シーソー 鉄棒 ラタ [*] ー	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前〕			
		備工	置工	7 8 9 10 11	はん登棒 スプリング遊具 複合遊具 アスレチック遊具 健康遊具施設		基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]			

							写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要	
8 公園	3 施設	9遊具施設整備	4 小規	1	砂場	厚さ幅高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕		
公園緑地編	施設整備	施設整	規模現場打			施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
編		整備工	場打遊具工	2	現場打遊具	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕		
			Ī			施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
				3	徒歩池	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工前〕		
						施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
		9遊具4	5遊具施設	1	遊具施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕		
		遊具施設整備	修繕				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕		
		I I					1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕		
		10サービュ	3時計台工	1	時計台	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]		
		ス施設整備工	1				基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
		工	4	1	水飲み場	設置高さ	1回/1基〔施工後〕		
			水飲み場工	1	/Kb(v)**///	基礎高基礎幅根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]		
							基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
			5 %	1	べび縁台	設置高さ	1回/1基 〔施工後〕		
			ヘンチ・ティ	2 3 4 5	is ロ テーブ・ル スツール 野外卓	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前〕		
			「ブルエ				基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕		
	l								

/ ₩	77:	fr.fr	R	4年	T 15		写真管理項目	kt
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
8 公園	3施設整	10 サ	8 炊車	1	炊事場	設置高さ	1回/1基 [施工後]	
公園緑地編	整備	ービス施設整備	事場工			基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
		登備 工					基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]	
			10 サー	1	サービス施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕	
			ビス施				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕	
			設修繕工				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕	
		11 管理施	3リサイ	1	リサイクル施設基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所 に1回(施工前は必 要に応じて) [施工前]	
		理施設整備工	ークル設備工				基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	
			5ごみ施設	1 2	くず入れ 吸殻入れ	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
			以工				基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			6井戸	1	さく井	施工状況	1施工箇所に1回 〔施工前〕	
			工				1施工箇所に1回 〔施工中〕	
							1施工箇所に1回 〔施工後〕	
				2	手押しポンプ	基礎高 基礎幅 根入れ長	1施工箇所に1回 〔施工前〕	
						127 49 0 12	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	

/c==	454	Fr-K-	Rz.	LLand	-		写真管理項目	lete and
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
8公園緑地編	3施設整備	11管理施設整備工	7門壁工	1 2 3	門壁門框門扉	基礎高 基礎幅 根入れ長	1施工箇所に1回 [施工前] 1施工箇所に1回 [施工後]	
			8舞工	1 2 3 4 5 6 7	フェンス 柵 手すり 転落(横断)防止柵 カ゚ードレール ガードパイプ ガードパイプ	基礎高 基礎相 根入れ長 高延長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工前〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			9車止め	1 2 3	車止め 車止めポスト 車椅子ゲート	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所 に1回 [施工後]	
			14管理施設修繕工	1	管理施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工役〕	
		12建築施設組立設置工	3四阿上	1	四阿基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	
			15建築施設修繕工	1	建築施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕	

								—————————————————————————————————————		
編	章	節	条	枝番	工 種	相	最影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
8公園緑	4 グラウ	3グラウ	4 グラウ	1 2 3	下層路盤 上層路盤 中層	敷	数し厚 好 圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
[緑地編	ンド・コー	ンド・コー	ヘンド・コー			整	 正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
	ト整備	卜舗装工	ト用舗装工			厚	さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
						幅		各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
				4	基層	整	正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工後〕		
							クコート ライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅		各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
					かん金銭	抜厚	取りコア さ	全数量 〔抜取り後〕		
				5 6 7 11	クレー舗装 アンツーカー舗装 天然芝舗装 グラウンド・コート砂舗装	路盤工	敷均し 厚、転 圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
				12	グラウンド・コートダスト舗装		整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
							厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
						表層工	整正 (施工) 状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
				8 9 10	全天候型舗装(樹脂系)	路盤工	敷 均 し 厚 、転 圧状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔施工中〕		
					VAVATELINA		整正状況	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
							厚さ	各層毎200mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		
							幅	各層毎80mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕		

		1	1					No. 98
編	章	節	条	枝番	 工		写真管理項目	摘要
Aplid	_	14	710	Иш	工	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	1141 >>
8公園緑地編	4グラウンド・コ	3グラウンド・コ	4グラウンド・コ	8 9 10	人工芝舗装 全天候型舗装(樹脂系) 全天候型舗装 (アスファルト系)	表層エ(施工)状況 エ)ポ況 タックコート プ [*] ライムコート	各層毎400mに1回 又は施工面積1,000㎡毎に1回 〔整正後〕 各層毎に1回 〔散布時〕	
	1-ト整備	1—卜舗装工	1―ト用舗装工			抜取りコさ	全数量〔抜取り後〕	
		4スタンド整備工	3スタンド擁壁工	1	スタント、擁壁	幅 高長法 長	200m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
			4ベンチエ	1 2	スタント、ヘ、ンチ 現場打ヘ、ンチ	幅高ささ	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
			5スタンド施設修繕工	1	スタント、施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工前] 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工中] 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 [施工後]	
			3 ダックアウトエ	1	ダッグアウト基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]	
			5バックネットエ	1	ハ゛ックネット基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工後]	
						高さ 延長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	

		£-£-		11.4			写真管理項目	lde
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要
8	4	5	6	1	ファールホ゛ール	設置高さ	1回/1基〔施工後〕	
公園緑地編	グラウンド	グラウンド・	競技施設工	234567	4 支柱台 5 スポーツサークル	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]	
		・コート施設整備工		7			基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕	
			6競技施設工	13	星ベース基礎	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]	
							(旭上汉)	
			11グラウンド・コート柵工	1 2 3	高尺ネットフェンス フェンス 防球ネット	基礎高 基礎幅 根入れ長	120m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外後〕	
			12グラウンド・コート修繕工	1	グランド・コート施設修繕	施工状況	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕	

∕ ≓	**	h-h-	Ø	十 亚	工任		写真管理項目	-tota	
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
8公園緑地	5自然育成	3自然育成施設	3自然育成	1	蒔き出し	蒔き出し厚	200mに1回又は施工面積1,600㎡ 毎に1回 〔蒔き出し時〕		
編	月又,	成施設 工	成盛土工			蒔き出し 状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1 回 〔蒔き出し時〕		
						幅 法長	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工後〕		
			4 自 然	1	遮水・止水シート	幅高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工状況〕		
			自然水路工				40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			<u>т</u>	5	砂·礫敷	法長又は高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						厚さ幅	200mに1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回		
			5水四	1	遮水・止水シート	高さ	1 施工箇所に1回 〔施工状況〕		
			田工				1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			6ガ	1	ガレ山	高さ幅	1施工箇所に1回 〔施工中〕		
			レ山工			施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			7 粗	1	1 粗朶山	高さ幅	1施工箇所に1回 〔施工中〕		
			杂山工			施工状況	1施工箇所に1回 [施工後]		
			8カ	1	カントリーヘッシ゛	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 [施工中]		
			ントリーヘッ			施工状況	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			ッジエ						

							写真管理項目		
編	章	節	条	枝番	工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要	
8公園緑地編	5自然育成	3自然育成施設	9石積土堰堤工	1	石積土堰堤工	高さ 幅 施工状況	1施工箇所に1回 [施工中] 1施工箇所に1回 [施工後]		
		工	10しがらみ柵工	1	しがらみ柵	高さ幅	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			11自然育成	11	玉石階段	長又は高さ 幅高 ささ 数	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			成型護岸工	17 18 19 20	種子散布 公園張芝 公園筋芝 公園市松芝	材料使用量土羽土の厚さ	1 工事につき1回 〔混合前〕 200m又は1施工箇所に1回 又は施工面積1,600㎡毎に1回 〔施工中〕		
			12	1	保護柵	法長基礎高	200m又は1施工箇所に1回 [施工後] 基礎タイプ毎5箇所に1回(施工		
			14保護柵工	1		基礎幅根入れ長	がは必要に応じて) [施工前] 基礎タイプ毎5箇所に1回 [施工後]		
						高さ 延長	120m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
			13解説板工	1	解説板	基礎高 基礎幅 根入れ長	基礎タイプ毎5箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前]		
			1.4	1	自然育成施設修繕	施工状況	基礎タイプ毎5箇所に1回 〔施工後〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回		
			14自然育成施設	1	1	日然月双旭议修楷	加上小人/L	1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工前〕 1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工中〕	
			修繕工				1施工箇所(修繕内容毎)に1回 〔施工後〕		
		4自然育成植栽工	4 水性植物植栽工	1	水性植物植栽	施工状況	樹種別1回 〔施工後〕		

						No. 102				
編	章	節	条	枝番		工 種		写真管理項目	摘	要
							撮影項目	撮影頻度〔時期〕		
その他					ダム工関	仮排水路	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
					係	仮締切 (土石)	巻出し厚	100m又は1施工箇所に1回 〔巻出し時〕		
							転圧状況	転圧機械が変わる毎に1回 〔締固時〕		
						仮締切(コンクリート)	厚さ、高さ	100m又は1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
						基礎掘削	組合せ機械	組合せ機械変わる毎に1回 〔施工中〕		
							土質、岩質	土質、岩質変わる毎に1回 〔掘削中〕		
							岩盤清掃状 況	1 施工箇所に1回 〔清掃前後〕		
						堤体コンクリート打設	骨材採取製造、コンクリート製造、運搬	月に1回 〔施工中〕		
							打継目処 理、打込 養生	8 リフト毎に1回 〔施工中〕		
						堤体止水	止水板の厚 さ、幅、埋 設位置、岩 着及び溶接	各ブロック毎、先行ブロックについて 4 リフト毎に1回 〔据付後〕		
						堤体排水工	排水孔の位置、箱抜断面、排水管 取付箇所	各ブロック毎、先行ブロックについて 4 リフト毎に1回 〔据付後〕		
						堤体冷却工	配管間隔、 通水状況	5 リフト毎に1回 〔据付後〕		
						堤体埋設計器	器種、位置 、間隔	1 施工箇所に1回 〔据付後〕		
					トンネ	トンネル坑門工	厚さ、幅、高さ	1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
					ル工関	トンネル (矢板工法)	岩 質	岩質の変わる毎に1回 [掘削中]		
					係		湧水状況	適宜〔掘削中〕		
							埋設支保工 (建込間隔 、寸法、 基数)	100m又は1施工箇所に1回 〔建込後〕		
							湧水処理工 設置状況	全数量 〔設置後〕		
							集水渠(幅、 高さ、位置)	100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕		
							地下排水工 (管接合据 付状況)	100m又は1施工箇所に1回 〔設置後〕		

									写真管理項目		No. 10
編	章	節	条	枝番		工 種		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘	要
その他					トンネ	トンネル (矢板工法)		地下排水工 (フィルタ ー厚さ)	100m又は1施工箇所に1回 〔投入前後〕		
TE					イル 工関係			矢板設置状 況	岩質の変わる毎に1回 〔設置後〕		
					係			グラウト材料使用量	全数量〔使用前後〕		
						シールド		掘削の地山 状態	地質の変化の毎に1回 [掘削中]		
								tグメント組立 状況	1工事に1回 〔組立後〕		
								二次覆工 (セグメント 清掃状況)	1工事に1回 〔清掃後〕		
								二次覆工の 厚さ	1スパンに1回 〔型枠取外し後〕		
					維持修繕	アスファルト舗	装	打換パッチ ングの施工 状況	施工日に1回 〔施工前後〕		
					#工関係	コンクリート舗	装	目地掃除	3,000㎡に1回 〔施工前後〕		
					尔			目地充填	3,000㎡に1回 〔施工後〕		
								注入工、削 孔状況(位 置、間隔)	2,000㎡に1回 〔削孔後〕		
								注入工 注入圧	2,000㎡に1回 〔注入時〕		
							目地亀裂 防止材 張付け状況	3,000㎡に1回 [張付け後]			
							局部打換、 各層厚さ	各層毎100mに1回 又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕			
						路肩、路側路盤	I	厚さ	100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
						道路除草		出来ばえ	2kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕		
						路肩整正		出来ばえ	1 kmに1回		
						新設、更新、修 護柵類	理防	出来ばえ	1 施工箇所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]		
						新設、更新、修 識類	理標	基礎幅 深 さ 出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回(施工前は 必要に応じて) [施工前後]		
						新設、更新、修 明灯	理照	基礎幅深さ出来ばえ	基礎タイプ毎5カ所に1回 (施工前は必要に応じて) [施工前後]		

∕ =	- 1 -2-	h-h-	Ø			T #		写真管理項目	₩ 									
編	章	節	条	枝番		工 種	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	摘要									
その他					維持修	視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕										
TE					 	清掃(路面、標識、 側溝、集水桝)	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕										
					係	区画線路面標示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕										
							材料使用量	全数量〔施工前後〕										
						街路樹植樹	出来ばえ	適 宜〔施工前後〕										
						街路樹補強補植	出来ばえ	適 宜〔施工前後〕										
						街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本1回、 グリーンベルト100m1回 [施工前後]										
												街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本1回、 グリーンベルト100m1回 [施工中]				
						街路樹雪囲	出来ばえ	適 宜 〔施工後〕										
						排雪除雪	施工状況 機 種	施工中に1回 〔施工中〕										
						凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 〔施工中〕										
							材料使用量	全数量〔施工前後〕										
															河川除草	出来ばえ	1kmに1回(1回刈毎) 〔施工前後〕	
						応急処置	処理の状況	その都度〔施工前後〕										
					鉄筋・無	配筋	位置、間隔、 継手寸法	打設ロット毎に1回 又は1施工箇所に1回 〔組立後〕										
					筋コンクリー	コンクリート打設	打継目処理 締固 施工状況	工種種別毎に1回 〔施工時〕										
					ート関係	養生	養生状況	工種種別毎に1回、 養生方法毎に1回 〔養生時〕										

9-14 デジタル工事写真の小黒板情報電子化について

デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

デジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、契約締結後、監督員の承諾を 得た上で、デジタル工事写真の小黒板情報電子化対象とすることができ、下記の(1)から(4)まで全てを実施することとする。

(1) 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以降、「使用機器」という。)については、9.写真管理基準「9-3 工事写真の撮影基準」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(https://www.cryptrec.go.jp/list.html)に記載している技術を使用すること。また、受注者は監督員に対し、工事着手前に、工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応 ソフトウェア」(http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html) を参 照すること。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

(2) デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入

受注者は、(1)の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、9.写真管理基準「9-3 工事写真の撮影基準」による。 ただし、工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

(3) 小黒板情報の電子的記入の取扱い

工事写真の取扱いは、9. 写真管理基準及び「デジタル写真管理情報基準の一部 改定について* 令和5年3月 国土交通省」に準ずるが、(2)に示す小黒板情報の電子 的記入については、9. 写真管理基準「9-5 写真の編集等」及びデジタル写真管 理情報基準「6. 写真編集等」で規定されている写真編集には該当しない。

※デジタル写真管理情報基準(国土交通省HP)のURL

http://www.cals-ed.go.jp/cri_point/

(4) 小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、(2)に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「小黒板情報電子化写真」という。)を、工事完成時に監督員は納品するものとする。

なお、納品時に受注者はチェックシステム(信憑性チェックツール)**又は チェックシステム(信憑性チェックツール)**を搭載した写真管理ソフトウェ アや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を 行い、その結果を併せて監督員へ提出するものとする。なお、提出された信憑 性確認の結果を、監督員が確認することがある。

※チェックシステム (信憑性チェックツール) のURL http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html